

荒砥島原遺跡

土器の観察一覧表

資料	(財)群馬県埋蔵文化財 調査事業団保管	01-353
		166-2
No. 1-2457	平成 2 年 3 月 31 日	(7)

荒砥島原遺跡

土器の観察一覧表

A区11号住居址出土土器 (第7図、PL30)

(単位: cm)

番号	器形	法量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①②出土・残存状態③備考
1	甕	口 14.0 胴 16.4 底 6.5 高 19.3	①細砂・ガラス質鉱物・軽石混入②硬質③橙色	口縁部はやや外反。口唇部は丸い。胴部最大径は肩部にある。平底。	外面 口縁部横ナデ。頸部5本1単位の簾状文。右廻り。胴部上半ハケ目後、5本1単位の羽状直線文。下半縦篋磨き。底部篋削り。 内面 口縁部横ナデ後横篋磨き。胴上半横ハケ目後横篋磨き。下半横篋磨き。	①床直②完形③外面肩部に黒斑・煤付着。
2	甕	底 8.6	①細砂・黒色鉱物混入②硬質③浅黄橙色(外面)、黒褐色(内面)	胴部下位は外傾。器内の厚い平底。	外面 胴部篋ナデ↑後篋磨き↑。胴部下端篋ナデ↑。 内面 胴部篋ナデ後縦篋磨き。胴部下端篋ナデ後横篋磨き。底部篋ナデ。	①床直②胴部～底部③底部に木葉痕
3	小形壺	口 8.8 胴 9.8 底 5.7 高 16.4	①細砂混入②硬質③明赤褐色(口縁部)、暗赤褐色(胴部)	口縁部は外反し、胴中位に最大径を持つ。平底。器内は均一。	外面 口縁部横ナデ後ハケ目?。胴部縦篋磨き。底部篋磨き。 内面 口縁部横ナデ。胴部篋磨き。	①+8.5② $\frac{3}{8}$ ③磨減が著しい。
4	甕	底 5.4	①細砂・軽石混入②硬質③黒褐色	胴部下半はやや外傾。平底。	外面 胴部 LR 縄文の横位施文。胴部下位斜篋磨き。底部磨削り。 内面 胴部篋削りノ。底部指ナデ。	①貯蔵穴内②胴部～底部
5	甕	口(16.2) 胴 16.4	①細砂・ガラス質鉱物・軽石混入②硬質③浅黄橙色	口縁部は受け口状で、口唇部に平坦面を持つ。胴部中位に最大径を持ち、やや張り出す。	外面 口唇部 RL 縄文の横位施文。口縁部5本1単位の波状文。頸部5本1単位の簾状文。右廻り。胴部上半ハケ目後5本1単位の羽状直線文。下半ハケ目。篋磨き。 内面 横篋磨き。	①床直②口縁～胴部 $\frac{3}{8}$ ③外面胴部 $\frac{1}{2}$ 範囲に黒斑
6	甕	胴(23.8) 底 9.9	①細砂・軽石・黒色鉱物・ガラス質鉱物・細砂混入②硬質③橙色	胴部下半は直線的に外傾し、中位で丸く張り出す。	外面 胴上位ハケ目後縦篋磨き。胴部下端篋ナデ↑。底部ナデ。 内面 胴部横篋ナデ。底部ナデ。	①床直②胴部～底部③内外面胴部に炭化物付着。外面胴部に煤付着。
7	壺		①細砂混入②硬質③にぶい橙色	折り返し口縁。口唇部は平坦。	外面 口縁部は LR 縄文の横位施文。	①埋土中②口縁部片
8	壺		①細砂混入②硬質③灰黄褐色	口縁部はやや立上がる。	外面 篋描横線文で区画し LR 縄文の横位施文。	①埋土中②頸部片
9	壺?		①細砂混入②硬質③黒褐色(外面)、明赤褐色(内面)	内傾	外面 LR 縄文の横位施文。	①埋土中②肩部片
10	壺		①細砂混入②硬質③明赤褐色	口径の小さい受け口状の口縁。胴部下位に張りのある腰部を持つ。	外面 口唇部 LR 縄文の横位施文。口縁部ハケ目後篋描横線文。頸部4本1単位の簾状文。右廻り。胴上位篋描鋸歯文。胴中位に渦巻き文。 内面 篋磨き。	①埋土中②口縁～胴部
11	壺		①細砂・鉄分を含む砂粒混入②硬質③黒褐色(外面)、にぶい橙色(内面)	僅かに丸味を持ち内傾。器内は均一。	外面 篋磨き後、篋描横線文と鋸歯文の区画内に LR 縄文を充填。 内面 ナデ?	①床直②肩部片
12	甕		①細砂混入②硬質③浅黄橙色	やや丸味を持ち内傾。	外面 斜ナデ後櫛描波状文3段確認。	①埋土中②肩部片

A区11・21・15・9号住居址出土土器

(単位: cm)

番号	器形	法量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①②出土・残存状態③備考
13	甕		①細砂混入②硬質③黒褐色	やや丸味を持ち内傾。下位の器肉の方が厚い。	外面 3本1単位の波状文2段確認。 内面 篋磨き。	①埋土中②肩部片
14	?		①細砂混入②硬質③におい黄橙色	内傾。	外面 刺突文。 内面 ナデ。	①埋土中

A区21号住居址出土土器 (第8図、PL30)

(単位: cm)

番号	器形	法量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①②出土・残存状態③備考
1	壺		①微細砂混入②硬質③明赤褐色	やや内傾。	外面 篋描の区画内に LR 縄文を充填。 内面	①埋土中②肩部片
2	壺		①細砂混入②硬質③におい橙色	やや内傾。	外面 LR 縄文の横位施文。 内面	①埋土中②胴部片
3	甕?		①微細砂混入②硬質③橙色	僅かに内傾。器肉は厚い。	外面 櫛描波状文2段確認。 内面 篋ナデ。	①埋土中
4	壺		①細砂混入②やや軟質③橙色	外傾。器肉は均一。	外面 上位3本の篋描横線文。中位4本1単位の櫛描波状文1段。下位篋磨き。 内面	①埋土中②頸部片
5	壺		①細砂混入②硬質③におい黄橙色	僅かに丸味を持ち内傾。	外面 ハケ目後篋描文。 内面	①埋土中②肩部片
6	甕	底 8.8	①細砂多量に混入②やや軟質③黄橙色	平底。	外面 胴部ナデ後縦篋磨き。磨減が著しい。 内面 底部ナデ?	①+8.5②底部③底部に木葉痕
7	壺	胴 13.8	①細砂・白色鉱物混入②硬質③黄灰色	頸部は細長く締まる。胴部下位は大きく張り最大径を持ち、注口を付ける。	外面 胴部上半縦篋ナデ。中位横篋ナデ。 内面 頸部～胴部丁寧な篋ナデ→。	①床直②頸部～胴部③外面に赤色塗彩

A区15号住居址出土土器 (第10図)

(単位: cm)

番号	器形	法量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①②出土・残存状態③備考
1	甕	底 8.1	①細砂・軽石・ガラス質鉱物混入②硬質③におい橙色(内面)、橙色(外面)	底部は僅かに凹底。	外面 胴部ハケ目後篋磨き。底部篋削り後篋磨き。 内面 12本1単位の粗いハケ目。	①埋土中②底部

A区9号住居址出土土器 (第14図、PL31)

(単位: cm)

番号	器形	法量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①②出土・残存状態③備考
1	器台	口 9.2 底 11.2 高 10.0	①細砂混入②硬質③黄褐色	器受け部は直線的に外傾し、口唇部は丸味を持つ。底部に1.6cmの中央貫通孔を穿つ。脚部は円錐形を呈し二段に開き、3孔を穿つ。	外面 器受け部口縁部横ナデ。体部ハケ目後斜篋磨き。脚部上半ハケ目後縦篋磨き。下半ハケ目後斜篋磨き。 内面 器受け部篋磨き。脚部上半篋削り。下半篋削り後縦篋磨き。	①+11.5②完形

A区9・26号住居址出土土器

(単位: cm)

番号	器形	法量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①②出土・残存状態③備考
2	高 坏	口 15.8 底(13.0) 高 11.0	①細砂混入②硬質③明赤褐色(坏部)、にぶい赤褐色(脚部)	坏部は直線的に大きく外傾する。柱状部は短い円柱形で、僅かに反り返り円盤状に外方へ大きく開く裾部を持つ。4孔を穿つ。	外面 坏口縁部横ナデ後縦篔磨き。坏体部縦篔磨き。脚部縦篔磨き。 内面 坏口縁部横ナデ後縦篔磨き。体部～底部縦篔磨き。脚部横ナデ。坏底部との境に凝口縁の成形が認められた。	①床直②裾部5%欠損
3	埴	口 10.0 胴 10.3 底 4.2 高 10.4	①細砂・ガラス質鉱物混入②硬質③橙色	口縁部は短く外傾。胴部上半は丸味を持ち、下半は窄まる。胴部最大径は上位にある。平底。底部内面に棒状工具で抉ったような凹痕がある。	外面 口縁部横ナデ。胴部篔削り↑後斜篔磨き。底部篔削り。 内面 口縁部～頸部篔削り。胴部上半篔ナデ。胴部下半～底部篔ナデ後縦篔磨き。	①床直②完形③外面口縁部～胴部に煤付着。内面底部に黒斑
4	高 坏	口 20.5 底 12.2 高 12.1	①細砂・ガラス質鉱物混入②硬質③黄橙色	坏部は平坦な底部から直線的に立ち上がり外傾。脚部は円錐形を呈し、3孔を穿つ。端部は平坦。	外面 坏口縁部横ナデ後縦篔磨き。体部斜ハケ目後縦篔磨き。底部縦篔磨き。脚部縦ハケ目後縦篔磨き。裾部横ナデ後縦篔磨き。 内面 坏口縁部横ナデ後縦篔磨き。体部ハケ目後縦篔磨き。柱状部紋り後縦ナデ。裾部横ナデ。	①+9.5②脚部1/2欠損
5	埴	口 10.8 胴 14.0 底 5.1 高 15.1	①細砂混入②硬質③浅黄褐色	口縁部は緩く内凹して立ち上がり、口唇部で短く外反。胴部は球形を呈し最大径は中央にある。平底。	外面 口唇部凹線が巡る。口縁部横篔磨き。胴部斜篔磨き。底部篔磨き。 内面 口縁部上半横篔磨き。下半斜ヘラ磨き。頸部篔削り。後篔磨き。胴部斜篔ナデ。底部篔ナデ。	①床直②完形③外面胴部に黒斑
6	台付 甕	口 15.0 胴 18.0 底 8.4 高 23.7	①細砂多量に混入・ガラス質鉱物混入②硬質③黄褐色	口縁部は短くくの字状に屈曲。胴部はやや細長い無花果形で、最大径は上半にある。台部は梯形。	外面 口縁部横ナデ。胴部篔ナデ↑。台部ナデ。 内面 口縁部横ナデ。頸部棒状工具で丁寧になデ押え。胴部横篔ナデ。台部上半指ナデ。下半篔ナデ。	①床直②完形③外面口縁部～胴部に煤付着。
7	甕	口 15 胴 21.5 底 5.3 高 22.2	①粗砂混入②硬質③黄褐色	口縁部は強くくの字状に外反。胴部は無花果形を呈し、最大径はやや上にあり、下位で著しく窄まる。底部は小さい上げ底。	外面 口縁部横ナデ。胴部上位篔ナデへ。中位篔ナデ。下位篔ナデ↑。底部篔ナデ。 内面 口縁部横ナデ。胴部横篔ナデ。	①+3②完形③外面胴部上半に黒斑
8	甕	口 13.2 胴 18.5 底 5.1 高 18.8	①細砂混入②硬質③黄褐色	口縁部は強くくの字状に外傾。胴部は無花果形を呈し、最大径は上位にあり、下位で窄まる。平底。	外面 口縁部横ナデ。胴部上位篔ナデへ。胴部中位～下位篔ナデ↑。底部篔ナデ。 内面 口縁部横ナデ。胴部～底部横篔ナデ。	①床直②完形③外面口縁部～胴部に煤付着。外面胴部上半に黒斑

A区26号住居址出土土器 (第14図、PL32)

(単位: cm)

番号	器形	法量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①②出土・残存状態③備考
1	器 台	口 7.7 底 9.2 高 7.5	①細砂・黒色鉱物混入②硬質③橙色	受け部は外傾。底部に1.4cmの中央貫通孔を穿つ。脚部は内凹気味に2段に開き、3孔を穿つ。	外面 受け部斜篔磨き。脚部上半横篔磨き。下半縦篔磨き。 内面 受け部横篔磨き。脚部横ナデ。	①+3.5②完形③外面と受け部内面に赤色塗彩

A区26・C区4・6号住居址出土土器

(単位: cm)

番号	器形	法量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①②出土・残存状態③備考
2	高坏	底 18.0	①微細砂・軽石・ガラス質鉱物混入②硬質③浅黄橙色	柱状部は円錐形を呈し、裾部は大きく円盤状に開く。脚部中位に4個穿孔。	外面 柱状部ハケ目後縦篔磨き。裾部横ナデ後篔磨き。 内面 柱状部篔削り。裾部横ナデ。	①+4 ②脚部
3	器台	口 8.6 底 5.4 高 8.4	①微細砂・軽石混入②硬質③明赤褐色	坏部は内彎気味に開く。底部に1cmの中央貫通孔を穿つ。脚部は円錐形を呈し、端部は僅かに開く。脚部に4孔を穿つ。	外面 受け部口縁部横ナデ。体部縦篔磨き。脚部縦篔磨き。 内面 受け部縦篔磨き。脚部横ナデ。	①床直②完形
4	甕	口(18.3)	①細砂・軽石混入②やや軟質③明赤褐色	口縁部は強くくの字状に外反。	外面 口縁部横ナデ。胴部縦篔ナデ。 内面 口縁部横ナデ。胴部横篔ナデ。	①床直②口縁～胴部½
5	台付甕	底 9.0	①細砂・黒色鉱物・軽石・ガラス質鉱物混入②やや軟質③にぶい黄橙色	胴部はやや丸味を持ち外傾。台部は梯形。端部外方に粘土が返る。	外面 胴部篔ナデ↑。台部ナデ。 内面 胴部粗いハケ目。台部天井部補充粘土。以下横篔ナデ。	①+5 ②胴部½～台部
6	長頸壺	底 3.5 胴 16.7	①細砂・軽石混入②硬質③橙色	胴部は中央が大きく張り、下半で著しく窄まる。底部極めて小さく僅かに上げ底。	外面 胴部上半ハケ目後縦篔磨き。中位横篔磨き後縦篔磨き。下半ハケ目後縦篔磨き。底部篔削り。 内面 頸部絞り後指頭押え。上位～中位篔ナデ。下位横ハケ目。底部ハケ目。	①床直②胴部～底部

C区4号住居址出土土器 (第15図、PL32)

(単位: cm)

番号	器形	法量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①②出土・残存状態③備考
1	台付甕		①微細砂混入②硬質③にぶい橙色	胴部下位は外傾。台部は梯形。	外面 胴部ハケ目へ。12本1単位。台部ハケ目へ後指頭磨り消し。 内面 台部天井部に補充粘土(粗い砂粒を含む)	①埋土中②胴底部～台部上半

C区6号住居址出土土器 (第17図、PL32)

(単位: cm)

番号	器形	法量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①②出土・残存状態③備考
1	壺	口 18.7	①緻密②硬質③浅黄橙色	口縁部は強く外反し、端部で短く立ち上がる。口唇部は平坦。口縁部縦位に3本単位で4カ所に棒状浮文を貼付。	外面 口縁端部横ナデ。口縁部ハケ目後縦篔磨き。頸部横篔磨き。 内面 口縁端部横ナデ。口縁部ハケ目後篔磨き。頸部篔ナデ。	①埋土中②口縁部½
2	小形甕	底 5.0 胴 8.4	①微細砂混入②硬質③にぶい橙色	胴部下半は内彎気味に立ち上がる。底部は不安定な平底。器肉は薄い。	外面 胴部ハケ目後横篔磨き。底部篔削り後篔磨き。 内面 胴～底部篔ナデ。	①+8.5②胴下半～底部③外面胴部に黒斑
3	台付甕	底 8.3	①微細砂混入②硬質③浅黄橙色	台部は梯形を呈し、端部内面は折り返る。	外面 ハケ目後指頭磨り消し。11本1単位。 内面 指ナデ。天井部に粗い補充粘土。	①埋土中②台部

C区6・8・9号住居址出土土器

(単位: cm)

番号	器形	法量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①②出土・残存状態③備考
4	台付甕	底 9.3	①微細砂・ガラス質鉱物混入②硬質③ぶい橙色	台部はハの字状に大きく開き、端部は平坦。	外面 篋押え後ハケ目後指頭磨り消し。 内面 上半ハケ目。下半ハケ目→。天井部篋ナデ。11本1単位。	①+8②台部③外面胴部下端に煤付着。

C区8号住居址出土土器 (第22図、PL33)

(単位: cm)

番号	器形	法量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①②出土・残存状態③備考
1	台付甕	胴(24.8)	①細砂混入②硬質③橙色	S字状口縁。胴部は丸味を持つ。	外面 口縁部横ナデ。胴上位ハケ目✓。中位ハケ目。 内面 口縁部横ナデ。	①埋土中②頸部～胴部上半1/3③外面胴部中位に煤付着。
2	台付甕	口(14.4)	①微細砂混入②硬質③浅黄橙色	S字状口縁。口縁部の屈曲は強い。張りのある肩部を持つ。	外面 口縁部横ナデ。胴上位ハケ目✓。16本1単位。 内面 口縁部横ナデ。胴上位指頭押え後ナデ。	①埋土中②口縁～肩部1/3③外面に煤付着
3	台付甕	底 8.0	①微細砂・軽石・ガラス質鉱物混入②硬質③淡橙色	台部は梯形を呈し、端部は両側へ粘土が返る。器肉は極めて薄い。	外面 胴部下位ハケ目✓。台部ハケ目✓後指頭磨り消し。16本1単位。 内面 底部ハケ目✓。台部指頭押え。	①埋土中②台部1/3③外面に煤付着
4	壺	底 9.2	①細砂多量に混入②硬質③橙色(外面)、ぶい黄橙色(内面)	胴部は内彎気味に大きく開く。底部はドーナツ状の粘土を貼付し凹底。	外面 胴部ハケ目後横篋磨き。底部篋磨き。 内面 底部ハケ目。胴部篋ナデ。	①+13②胴部下位～底部1/3③外面に黒斑
5	台付甕	底 10.0	①微細砂混入②硬質③浅黄橙色	台部は梯形を呈し、端部は内面に折り返る。	外面 胴部ハケ目✓。台部ハケ目後指頭磨り消し。12本1単位。 内面 胴部ハケ目✓。台部指頭押え後ナデ。天井部補充粘土(粗い砂粒を含む)	①埋土中②台部③外面に煤と炭化物付着
6	高 坏	口 16.3	①粗砂・白色鉱物混入②硬質③黄橙色	口縁部は細長く外傾し、口唇部は丸い。体部は内彎。脚部に円孔を穿つ。	外面 坏部篋磨き。脚部篋磨き。 内面 坏部篋磨き。脚部篋ナデ。	①床直②坏～脚部上位③外面1/2に黒斑

C区9号住居址出土土器 (第22図)

(単位: cm)

番号	器形	法量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①②出土・残存状態③備考
1	台付甕	口(14.5)	①微細砂混入②硬質③ぶい黄橙色	S字状口縁を呈し、屈曲は強い。口唇部は僅かに立ち上がり、尖る。	外面 口縁部横ナデ。胴部ハケ目✓。 内面 口縁部横ナデ。胴部指頭押え。	①埋土中②口縁部1/3
2	埴	口(11.0)	①微細砂・軽石・ガラス質鉱物混入②硬質③橙色	口縁部は直線的に外傾し、端部でやや外折。	外面 口縁部横ナデ。口縁部斜ハケ目後縦篋磨き。 内面 口縁部横ナデ。口縁部横ハケ目後縦篋磨き。	①埋土中②口縁部1/3

C区10・B区4号住居址出土土器

C区10号住居址出土土器 (第22図、PL33)

(単位: cm)

番号	器形	法量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①②出土・残存状態③備考
1	台付甕	口(15.0)	①微細砂混入②硬質③にぶい橙色	S字状口縁を呈し、屈曲は強い。口唇部は平坦。肩部は丸味をもつ。	外面 口縁部横ナデ。胴部ハケ目/後ハケ目一。12本1単位。 内面 口縁部横ナデ。胴上位指頭押え。	①埋土中②口縁～肩部③外面に煤付着
2	埴	口(11.4)	①微細砂・ガラス質鉱物混入②硬質③にぶい橙色	口縁部は内湾し、端部はやや立ち上がる。体部は丸味を持ち、半球形。	外面 口縁部上半横ナデ。以下篋磨き。 内面 篋磨き。	①床直②口縁～胴部下位③外面体部に煤付着
3	壺		①緻密②硬質③浅黄橙色	やや丸味を持ち内傾。	外面 ハケ目後櫛描平行線を描きその間に篋描鋸歯文を巡らす。 内面 横ハケ目。	①埋土中②胴部片③外面に黒斑
4	埴	口(7.5)	①緻密②硬質③にぶい橙色	口縁部は長く直線的に外傾。体部は浅く、内湾。内面に強い稜を作る。体部の器肉は極めて薄い。	外面 口縁部上位横ナデ後横篋磨き。中位以下斜ハケ目後斜篋磨き。体部横ハケ目後篋磨き。 内面 口縁部横ナデ後篋磨き。体部篋磨き。	①+5②口縁～体部上半③内・外面に煤付着

B区4号住居址出土土器 (第24図、PL33・34)

(単位: cm)

番号	器形	法量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①②出土・残存状態③備考
1	高 坏	口(17.5)	①細砂・軽石混入②硬質③橙色(外面)、暗赤褐色(内面)	坏部は外傾。内面底部は平坦で外側に明瞭な稜を持つ。	外面 坏口縁部横ナデ。体部篋削り、後横篋磨き。底部篋削り後篋磨き。 内面 坏口縁部横ナデ。体部篋ナデ。	①床直②坏部
2	埴	口(10.0) 底(5.0) 高 7.5	①細砂・軽石混入②硬質③にぶい橙色	口縁部は短く直立し、口唇部は尖る。体部上位は強く張り出す。平底。	外面 口縁部横ナデ。体部上半篋削り→後篋磨き。下半篋削り→後篋磨き。底部篋削り後篋磨き。 内面 口縁部横ナデ。体～底部篋ナデ。	①床直②③内面体部に黒斑
3	坏	口(14.3) 高 4.0	①細砂・軽石・ガラス質鉱物混入②硬質③明赤褐色	口縁部は内湾気味に外傾し、口唇部は尖る。体部は扁平で、上げ底。	外面 口縁部横ナデ後縦篋磨き。体部篋削り→。底部篋削り。 内面 口縁部横ナデ後縦篋磨き。体部放射状篋磨き。	①+6②③
4	高 坏	口(19.5)	①細砂・軽石混入②やや軟質③橙色	坏部は外傾して立ち上がり上半は僅かに内湾。	外面 坏口縁部横ナデ後横篋磨き。体部篋削り、後篋磨き。底部篋削り、後篋磨き。 内面 坏口縁部横ナデ。体部ナデ後篋磨き。	①床直②坏部③内・外面に黒斑
5	高 坏	底(13.6)	①微細砂・ガラス質鉱物混入②硬質③橙色	柱状部は僅かにエンタシス状を呈す。裾部はやや丸味を持ち円盤状に大きく開く。	外面 柱状部篋ナデ!。裾部横ナデ。 内面 柱状部紋り。裾部上半横篋ナデ。下半横ナデ。	①床直②脚部③内面柱状部に黒斑
6	高 坏	口(19.0)	①微細砂・鉄分を含む砂粒混入②硬質③橙色	坏部は外反し、端部で短く立ち上がる。扁平で外稜を持つ。内面底部は平坦。	外面 坏部斜ハケ目後横ナデ。体部縦ハケ目。 内面 坏部横ハケ目後横ナデ。底部ハケ目後ナデ。	①+4②坏部

B区4・11号住居址出土土器

(単位: cm)

番号	器形	法量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①②出土・残存状態③備考
7	罎	胴 15.8	①微細砂・軽石混入②硬質③橙色	胴部は楕円形。頸部は強く絞り、屈曲する。	外面 頸部ハケ目後縦磨き。胴部上半ハケ目後横磨き。下半篔削り→後横磨き。 内面 頸部絞り。胴部上半指頭押え。下半篔ナデか。磨減している。	①床直②頸～胴部下位③外面体部上位に黒斑
8	高 坏		①緻密②硬質③明赤褐色	坏部は直線的に外傾し、強い外稜を持つ。内面底部は平坦。柱状部は細長く直線状で裾部を持つ。	外面 坏部横ナデ後縦磨き。底部篔削り→後磨き。柱状部～裾部縦磨き。 内面 坏部篔削り→後放射状磨き。柱状部下位篔削り。裾部篔ナデ。	①+3②坏部1/3～柱状部
9	高 坏	口(19.2)	①緻密②軟質③明赤褐色	坏部は内凹気味に大きく外方へ開く。	外面 坏口縁部縦磨き。体部篔削り→後横磨き。 内面 坏部篔ナデ。剝離が著しい	①床直②坏部1/3弱③内面に焦茶の化粧土
10	甕	胴(24.0)	①細砂・軽石を多量に含む②やや軟質③明赤褐色	口縁部は強くくの字状に外反。丸味のある胴部を持つ。口縁部の器肉は厚い。	外面 口縁部横磨き。胴部篔削り→後縦磨き。 内面 胴部篔削り→後横磨き。	①埋土中②口縁～胴部上半1/3③胴上位に黒斑
11	甕	胴 22.8 底 8.0	①細砂混入②硬質③橙色	胴部は僅かに肩部を持つが球形に近い。不安定な平底。底部の器肉は厚い。	外面 胴部ハケ目後縦磨き。 内面 胴部上～中位ハケ目→。	①埋土中②胴～底部③外面胴部に黒斑
12	壺	口(14.5) 胴 25.5	①細砂・軽石・ガラス質鉱物混入②やや軟質③明赤褐色	口縁部はやや外傾。胴部は球形。	外面 口唇部横ナデ。口縁部篔削り後磨き。胴部篔削り後磨き。 内面 口縁部磨き。胴部篔ナデ。	①床直②口縁～胴部1/3③外面胴部に黒斑

B区11号住居址出土土器 (第26・27図、PL35)

(単位: cm)

番号	器形	法量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①②出土・残存状態③備考
1	坏	口 12.4 底 5.1 高 4.2	①細砂・軽石混入②硬質③橙色	口縁部は短く直立。体部は内凹し浅い。底部は僅かに上げ底。	外面 口縁部横ナデ。体部上半篔削り→後磨き。下半篔削り→後磨き。底部篔削り後磨き。 内面 口縁部横ナデ。体部斜篔ナデ。	①+11.5②完形
2	坏	口 11.6 高 4.5	①細砂混入②やや軟質③橙色	口縁部は短く外折し内稜を持つ。体部は内凹。丸底だが中央に凹を持つ。	外面 口縁部横ナデ。体部篔削り→。底部凹に成形時の粘土紐痕を残す。 内面 口縁部横ナデ。体部斜篔ナデ。	①+4.0②1/2
3	坏	口(12.8) 底(5.6) 高(6.4)	①細砂混入②硬質③橙色	口縁部は短く直立。体部は内凹。上げ底。	外面 口縁部横ナデ。体部上位斜ハケ目後磨き。以下篔削り→後磨き。底部篔削り後磨き。 内面 口縁部横ナデ。体部斜ナデ後磨き。	①+13.0②1/3③外面底部に煤付着
4	坏	口 14.5 高 6.2	①微細砂・軽石・ガラス質鉱物混入②硬質③橙色	口縁部は短く立ち上がる。体部は内凹気味に外傾。底部は平底に近い。	外面 口縁部横ナデ後磨き。体部上半篔削り→後磨き。下半篔削り→後磨き。 内面 口縁部横ナデ→後斜磨き。体～底部ナデ後斜磨き。	①+12.0②完形③内・外面に黒斑

B区11号住居址出土土器

(単位: cm)

番号	器形	法量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①②出土・残存状態③備考
5	坏	口 14.7 底 (6.0) 高 6.3	①微細砂・軽石混入②硬質③橙色	口縁部は短く内折。体部は内鬲気味に大きく外方へ開く。底部はやや凹底。	外面 口縁部横ナデ後篋磨き。体部上半横篋磨き。下半篋削り後篋磨き。 内面 口縁部横ナデ。体部篋磨き。	①床直②½弱
6	高坏		①緻密②硬質③橙色	柱状部は短くややエンタシス状をし、僅かに外方へ開く裾部を持つ。	外面 柱状部篋削り後横ナデ。 内面 柱状部篋削り。裾部篋削り。	①+10.0②柱状部
7	高坏	口 17.5	①細砂・軽石・ガラス質鉱物混入②硬質③明赤褐色	口縁部は短く外折し、口唇部は尖る。体部は内鬲。底部の器肉は厚い。	外面 坏口縁部横ナデ。体部篋削り後横篋磨き。底部篋削り後篋磨き。 内面 坏口縁部横ナデ。体部篋ナデ後篋磨き。	①貯蔵穴内②坏部③外面体部に黒斑
8	高坏	口 17.5	①微細砂・ガラス質鉱物混入②硬質③橙色	坏部は大きく外傾し、底部との境に弱い稜を持つ。内面底部は平坦。	外面 坏部横ナデ後放射状篋磨き。体部下端篋削り後横篋磨き。底部篋削り後篋磨き。 内面 坏部横ナデ後放射状篋磨き。底部ナデ後篋磨き。	①床直②坏部③外面に煤付着
9	高坏		①緻密②硬質③橙色	内面底部は平坦面を持つ。柱状部はエンタシス状をし、僅かに裾部を持つ。	外面 坏底部ハケ目後篋ナデ。柱状部ハケ目後縦篋ナデ。 内面 坏底部篋削り後篋磨き。柱状部指ナデ。裾部横ナデ。	①貯蔵穴内②坏底部～脚部
10	高坏		①緻密②硬質③橙色	柱状部は下位で膨むエンタシス状を呈し、外方へ円盤状に開く裾部を持つ。	外面 柱状部ナデ後篋磨き。裾部横ナデ後篋磨き。 内面 柱状部無調整。裾部横ナデ。	①+18.5②脚部
11	高坏		①緻密②硬質③橙色	柱状部は上位が細く、下位で膨らむエンタシス状をし、外方へ円盤状に開く裾部を持つ。安定形。	外面 柱状部縦篋磨き。裾部横ナデ後篋磨き。 内面 柱状部横篋ナデ。裾部横ナデ。	①床直②脚部
12	罎	口 (8.3) 胴 8.5 底 4.2 高 7.7	①細砂・軽石混入②やや軟質③橙色	口縁部は外反し器肉は薄い。強く張る肩部を持つ。胴部最大径は上位。平底。	外面 口縁部横ナデ。頸部縦篋ナデ後篋磨き。胴部上半篋削り後篋磨き。下半篋削り後篋磨き。底部篋削り後篋磨き。 内面 口縁部横ナデ。胴～底部指ナデ。	①+14.0②口縁部½～底部
13	罎	胴(11.0)	①緻密②硬質③橙色	頸部は強く外反。胴部は楕円形。	外面 口縁部横ナデ。胴部上半篋磨き。下半篋削り後篋磨き。 内面 口縁部横ナデ。胴部上半指頭押え。下半篋ナデ。	①床直②頸部～胴部¼
14	罎	胴 10.0 底 3.4	①軽石多量に混入②やや軟質③明赤褐色	胴部は楕円形を呈し、下位で著しく窄まる。底部は不安定な平底。	外面 口縁部横ナデ。胴～底部ナデ後篋磨き。 内面 口縁部横ナデ。胴部横ナデ。底部指ナデ。	①+8.5②頸～底部③外面胴部中位に黒斑
15	罎	口 (9.4) 胴(10.1)	①細砂・軽石混入②硬質③橙色	口縁部下半は外反し中位から立ち上がる。胴部はやや縦長ではあるが球形に近い。	外面 口縁部横ナデ。胴部篋ナデ後篋磨き。 内面 口縁部横ナデ。頸部縦篋ナデ。胴部横篋ナデ。	①+14.5②口縁～胴部¼

B区11・C区7号住居址出土土器

(単位: cm)

番号	器形	法量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①出土・残存状態②備考
16	甕	口 20.2 胴 22.7 底 6.0 高 21.0	①細砂・軽石混入②やや軟質③明赤褐色	口縁部は強くくの字状に外反。胴部上半丸味を持ち、下半は著しく窄まる。口縁に対して小さい平底。	外面 口縁部横ナデ。寬あて痕残る。頸部横寛ナデ。胴部縦寛ナデ(ハケ目状工具)。底部寛ナデ。 内面 口縁部横ナデ。胴部上位斜寛ナデ。下位寛ナデへ。	①+4.5② 1/2 ③外面に煤、炭化物付着
17	鉢 (片口)	口 26.3 底 6.5 高 16.8	①細砂・軽石混入②やや軟質③明赤褐色	口縁部は短く外反。胴上半はほぼ直立し、下半は著しく窄む。不安定で小さい平底。口縁部を焼成後片口状に調整。	外面 口縁部横ナデ。胴部上位篋削り後寛ナデ。中位篋削り後寛ナデへ。下位篋削り後寛ナデ。底部寛ナデ。(篋ナデはハケ目状工具による) 内面 口縁部横ナデ。上半篋削り。下半篋削り後寛ナデへ。	①床直②完形 ③外面に煤付着。内面口縁～底部に黒斑。内面底部は磨減
18	甕	口(14.5) 胴 20.9 底 5.5 高 22.7	①細砂混入②硬質③にぶい橙色	口縁部はくの字状に外反。胴部はほぼ球形を呈す。底部は平底に近い。	外面 口縁部横ナデ。胴部上半縦寛ナデ後寛磨き。下半篋削り後横寛磨き。底部篋削り後寛磨き。 内面 口縁部横ナデ。胴部横寛ナデ。	①+4.5②完形 ③外面胴部に煤付着。内面は磨減。
19	壺	底(5.8) 胴(15.6)	①細砂・黒色鉱物・ガラス質鉱物・鉄分を含む砂粒混入②硬質③浅黄橙色	胴部上半は球形を呈し、下半は窄まる。平底。	外面 胴部上位篋ナデ。中位篋ナデ。下位篋ナデ。底部寛ナデ。 内面 胴部上半篋ナデ。下位縦寛ナデ。底部寛ナデ。	①+7.0②胴～底部1/4
20	埴	口 11.8 底 4.3 高 8.6	①微細砂・黒色鉱物・ガラス質鉱物混入②硬質③橙色	口縁部は強くくの字状に外反。体部は内彎気味に立ち上がり上位に最大径を持つ。僅かに上げ底。	外面 口縁部横ナデ。体部上位縦寛ナデ。以下篋削り後寛磨き。底部篋削り後寛磨き。 内面 口縁部横ナデ。体～底部ナデ。	①+13②完形 ③外面体部1/4に黒斑
21	甕	口 20.9 胴 23.7 底 7.3 高 26.9	①小礫混入②硬質③にぶい橙色	口縁部は強くくの字状に外反。胴部はほぼ球形を呈し、下位で著しく窄まる。凹底。	外面 口縁部横ナデ。胴部下半篋削り。底部篋削り。 内面 口縁部横ナデ。胴部横寛ナデ。	①床直②口縁1/2～底部 ③外面胴部下半に黒斑、煤付着

C区7号住居址出土土器 (第29図、PL36)

(単位: cm)

番号	器形	法量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①出土・残存状態②備考
1	坏	口 9.3 底 3.3 高 4.8	①緻密②硬質③浅黄橙色	口縁部は短く直立し、口唇部は尖る。体部は内彎。平底。	外面 口縁部横ナデ。体～底部篋削り後寛磨き。 内面 口縁部横ナデ。体部寛ナデ後寛磨き。	①+9.0② 1/2 ③外面底部に煤付着
2	埴	口 9.7 底 5.2 高 5.6	①細砂・軽石混入②硬質③明赤褐色	口縁部は短く外折。体部は上位に最大径を持ち内彎する。上げ底。	外面 口縁部横ナデ。体部上半ハケ目。下半ハケ目後ナデ。 内面 口縁部ハケ目後横ナデ。体部寛ナデ。	①+6②口縁1/2～底部
3	埴	口 10.3 高 5.2	①細砂混入②硬質③橙色	口縁部は短く外折し、明瞭な内稜を作る。体部は内彎。凹底。	外面 口縁部ハケ目後横ナデ。体部篋削り。底部粘土紐作り成形痕が残る。 内面 口縁部ハケ目後横ナデ。体部ハケ目後寛ナデ。	①床直②完形
4	埴	口 10.2 底 6.3 高 6.0	①軽石多量に混入②硬質③にぶい橙色	口縁部内面は短く直立し、口唇部は尖る。体部は内彎。平底。	外面 口縁部横ナデ。体部ナデ。 内面 口縁部横ナデ。体～底部寛ナデ。	①埋土中②完形 ③外面体部下端に煤付着

C区7号住居址出土土器

(単位：cm)

番号	器形	法量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①②出土・残存状態③備考
5	埴	口 7.9 底 5.0 高 4.0	①緻密②硬質③橙色	口縁部は僅かに外折。胴部は外傾。不安定な平底。	外面 口縁部横ナデ。胴～底部縦ナデ後縦磨き。 内面 口縁部横ナデ。胴～底部磨き。	①床直②ほぼ完形
6	小形甕?	口 8.2 底 6.2 高 9.9	①細砂・軽石・ガラス質 鉍物混入②硬質③橙色	口縁部は直立し、口唇部は丸い。僅かに張る肩部を持つ。平底。肩部に竹状工具による刺突。	外面 口縁部横ナデ。胴上半縦削り、後斜磨き。下半縦削り、後斜磨き。底部縦削り。 内面 口縁部横ナデ。胴部ナデ	①+20.5②完形③外面胴～底部に黒斑
7	埴	口 6.0 胴 8.4 高 7.0	①微細砂・黒色鉍物・ガラス質 鉍物混入②硬質③にぶい黄橙色	口縁部は外傾。胴部は楕円形。上げ底。器肉は厚い。	外面 口縁部横ナデ。胴上半ナデ。下半縦削り→後磨き。底部縦削り後磨き。 内面 口縁部横ナデ。胴部縦ナデ。	①+5②完形
8	高 坏	口 17.6 底 14.6 高 14.3	①微細砂・ガラス質 鉍物・軽石混入②硬質③にぶい橙色	坏部は内彎気味に大きく外方へ開き、端部で直立。底部との境に外稜を持つ。柱状部は太く円錐形。裾部はやや反り気味に開く。	外面 坏口縁部横ナデ。体部縦削り、後磨き。底部縦削り→後磨き。柱状部縦削り→後磨き。裾部磨き。 内面 坏部磨き。柱状部指ナデ。裾部ハケ目後横ナデ。	①貯蔵穴内②完形
9	鉢	口 18.3 底 4.2 高 7.2	①細砂・軽石混入②硬質③明赤褐色	口縁部はやや外反。体部は大きく内彎気味に開く。底部は口径に比べて著しく小さい上げ底。	外面 口縁部横ナデ後磨き。体部縦削り→後磨き。体部下端削り→後磨き。底部縦削り後磨き。 内面 口縁部横ナデ後磨き。体部ナデ後磨き。底部縦削り後磨き。	①+8.0②完形
10	高 坏	口 19.2	①微細砂混入②やや軟質③橙色	坏部は大きく外傾し、内面底部は平坦。	外面 坏部横ナデ後磨き。底部縦削り→後磨き。 内面 坏部横ナデ後磨き。底部磨き。	①+11.5②坏部½
11	甕	口 17.3 胴 21.6 底 6.0 高 23.5	①細砂・軽石・ガラス質 鉍物混入②硬質③赤橙色	口縁部は強くくの字状に外反。胴部はやや縦長ではあるが球形に近い。不安定な平底。	外面 口縁部横ナデ。胴上位縦ナデ。胴中位横ナデ。胴下位縦ナデ。胴部下端削り→。底部縦削り。 内面 口縁部横ナデ。胴部横ナデ。	①床直②完形③外面胴上半、内面口縁部に煤付着
12	埴	口 10.4 胴 14.4 底 3.0 高 12.8	①微細砂・軽石・ガラス質 鉍物混入②硬質③橙色	頸部は強く屈曲。口縁部は内彎気味に外傾し、端部で僅かに立ち上がる。胴部はソロバン玉状。底部は僅かに上げ底。	外面 口縁部ハケ目→後横ナデ。頸部ハケ目→。胴上半横ハケ目。下半縦削り→後磨き。底部縦削り後磨き。 内面 口縁部横ハケ目後横ナデ。胴～底部磨減。	①床直②完形
13	甕	口 15.0 胴 19.7	①細砂・軽石・ガラス質 鉍物混入②硬質③橙色	口縁部はくの字状に外反。胴部はやや縦長ではあるが球形に近い。胴部下半の器肉は厚い。	外面 口縁部横ナデ。胴部縦ナデ→。 内面 口縁部横ナデ。胴部縦ナデ→。	①+14.0②口縁～胴部½③外面胴部に黒斑
14	壺	口 15.2 胴 21.0 底 7.0 高 22.0	①細砂・ガラス質 鉍物混入②硬質③橙色	口縁部は強く外反し、折り返し口縁。胴部は球形を呈し、最大径は中位にある。不安定な平底。	外面 口縁部横磨き後縦磨き。胴上半ハケ目後縦ナデ→後磨き。下半ハケ目後縦磨き後横磨き。底部縦削り後磨き。 内面 口縁部横磨き。胴部上位縦ナデ後磨き。以下磨減が著しい。	①床直②完形③外面胴上半に鉄分、煤付着

C区7・B区5・E区3号住居址出土土器

(単位: cm)

番号	器形	法量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①②出土・残存状態③備考
15	甑	口 19.6 高 12.9	①細砂・軽石・鉄分を含む砂粒混入②やや軟質③橙色	口縁部はやや外反し、折り返し口縁。胴部は外傾し、底部に円孔を穿つ。	外面 口縁部指頭押え後横ナデ。胴部篋削りへ後縦篋磨き。胴部下端篋削りへ後横篋磨き。 内面 口縁部ハケ目へ後横ナデ。胴部～底部篋ナデ。円孔篋調整。	①床直②ほぼ完形③外面口縁～胴部上位に黒斑

B区5号住居址出土土器 (第31図、PL33)

(単位: cm)

番号	器形	法量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①②出土・残存状態③備考
1	ミニチュア	口 (8.2) 底 4.8 高 4.5	①細砂混入②硬質③橙色	体部は内湾気味にやや開き、口唇部は尖る。平底。	外面 口縁部横ナデ。底部ナデ。 内面 口縁～底部篋ナデ。	①+10②口縁1/4～底部③内面底部に黒斑
2	甕		①微細砂・鉄分を含む砂粒混入②硬質③橙色	頸部は締め、強く張る肩部を持つ。	外面 頸部ハケ目後ナデ。胴部上位ハケ目へ。 内面 頸部ハケ目。胴部上位篋ナデへ。	①+8②頸～胴部上位1/4
3	甕	口 17.0 胴 19.2	①細砂・軽石混入②やや軟質③橙色	口縁部は強くくの字状に外反。胴部は球形か。	外面 口縁部横ナデ。頸部横ナデ後横篋磨き。胴部上位篋ナデ後斜篋磨き。中位篋ナデ後横篋磨き。 内面 口縁部横ナデ。胴部上位斜篋ナデ。中位篋削りへ。	①床直②口縁～胴部上半③口縁部内面に煤付着
4	甕	口 17.9	①細砂・軽石混入②硬質③橙色	口縁部はくの字状に外傾。胴部は丸味を持つ。器内は均一。	外面 口縁部上半横ナデ。下半ハケ目へ。頸部ハケ目へ。胴部上位ハケ目へ後縦篋磨き。中位篋削りへ後縦篋磨き。 内面 口縁部横ハケ目。胴部篋ナデへ。	①+8②口縁～胴部上半③口縁部、外面胴部に煤付着
5	高坏		①細砂混入②やや軟質③橙色	柱状部は上端でやや締め、下方に膨らむエンタシス状を呈する。	外面 篋削りへ後縦篋磨き。 内面 指ナデ。	①埋土中②柱状部

E区3号住居址出土土器 (第33図、PL34)

(単位: cm)

番号	器形	法量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①②出土・残存状態③備考
1	高坏	口(18.9)	①緻密②硬質③橙色	坏部は外傾し、上位でやや外反。内面底部は平坦。柱状部はエンタシス状をし、外方へやや開く裾部を持つ。	外面 坏部横ナデ後縦篋磨き。底部ナデ。柱状部縦篋磨き。裾部縦篋磨き。 内面 坏部横ナデ後縦篋磨き。底部ナデ後放射状篋磨き。柱状部横篋削り。裾部横ナデ。	①床直②坏部1/4～裾部上半
2	甕	底 7.0	①細砂・ガラス質鉱物混入②硬質③橙色	胴部は丸味を持ち、下位で著しく窄まる。小さい平底。	外面 胴部篋ナデ後篋磨き。底部篋削り後篋磨き。 内面 胴～底部篋ナデ。	①床直②胴下半～底部③外面胴部下半に煤付着
3	高坏	口 20.7 底 17.8 高 14.2	①緻密②硬質③明赤褐色	坏部は大きく二段に開き、端部外側に直立する平坦面を作る。柱状部はエンタシス状を呈し、裾部は二段に大きく円盤状に開く。	外面 坏部横ナデ。柱状部縦篋磨き。裾部上端横篋磨き。裾部斜篋磨き。 内面 坏部横ナデ後縦篋磨き。柱状部横篋ナデ。裾部横ナデ。	①床直②完形

E区3・A区4・2号住居址出土土器

(単位: cm)

番号	器形	法量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①②出土・残存状態③備考
4	壺	口 18.1	①微細砂・軽石混入②硬質③橙色	口縁部は二重口縁を呈し、二段に開き、端部は外側に直立する平坦面を作る。	外面 口縁部横ナデ。 内面 口縁部横ナデ。	①床直②口縁部
5	甌	底 7.0	①微細砂・軽石混入②硬質③橙色	胴部中位はほぼ直立し、下位は著しく窄まり、底部に孔を穿つ。	外面 胴部篋削り後篋磨き。孔端部篋削り後磨き。 内面 胴部篋ナデ。胴部下端篋削り→後磨き。	①+3.5② 胴部下半～底部 ③内面に黒褐色の付着物
6	壺	口 17.5 胴 26.0	①細砂混入②硬質③明赤褐色	口縁部は強くくの字状に外反し、端部で短く立ち上がる。胴部は球形。	外面 口縁部横ナデ。胴部上位篋ナデ。中位篋ナデ。 内面 口縁部篋磨き。胴部上位指頭押し目立つ。中位篋ナデ。	①床直②口縁～胴部中位

A区4号住居址出土土器 (第35図、PL37)

(単位: cm)

番号	器形	法量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①②出土・残存状態③備考
1	坏	口 15.4 高 7.4	①細砂・ガラス質鉱物混入②硬質③明赤褐色	口縁部は厚く直立して立ち上がり上半はやや外反。口唇部は平坦。丸底。	外面 口縁部横ナデ→後篋磨き。体部篋削り→後横篋磨き。 内面 口縁部横ナデ後横篋磨き。体部横篋磨き。	①床直②½③ 内黒
2	坏	口 12.6	①微細砂混入②硬質③橙色	口縁部はやや内傾。扁平な丸底。	外面 口縁部横ナデ。体部磨減。 内面 口縁部横ナデ。体部ナデ。	①+3.5② ½弱
3	長甌	口(22.8)	①細砂・軽石多量に混入②軟質③浅黄褐色	口縁部は緩く外反。胴部は長胴形を呈し、最大径は口縁部にある。	外面 口縁部粗雑な横ナデ。胴部篋削り↑。 内面 口縁部横ナデ。胴部横篋ナデ。	①+6②口縁～胴上半½
4	長甌	口(24.0)	①細砂多量に混入②軟質③浅黄褐色	口縁部は短く強く外反。長胴形を呈し、最大径は口縁部にある。	外面 口縁部粗雑な横ナデ。胴部篋削り↑。 内面 口縁部横ナデ。胴部横篋ナデ。	①+6②口縁～胴上半½

A区2号住居址出土土器 (第38図、PL37)

(単位: cm)

番号	器形	法量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①②出土・残存状態③備考
1	坏	口(12.0)	①細砂混入②硬質③橙色	口縁部は僅かに外反し、端部でやや立ち上がる。体部は浅く扁平。	外面 口縁部横ナデ。体部篋削り。 内面 口縁部横ナデ。体部ナデ。	①+3.5②½
2	坏	口(12.0)	①細砂混入②硬質③橙色	口縁部は僅かに外反し、端部でやや立ち上がる。体部は扁平。器肉は厚い。	外面 口縁部横ナデ。体部篋削り。 内面 口縁部横ナデ。体部ナデ。	①+13②½
3	甌	口(20.3)	①細砂・ガラス質鉱物混入②硬質③明赤褐色	口縁部は外反。胴部は丸味を持つ。	外面 口縁部横ナデ。胴部篋削り。 内面 口縁部横ナデ。頸部斜ナデ。胴部横ナデ。	①+9.5② 口縁～胴上半¼

A区7・8・13・14号住居址出土土器

A区7号住居址出土土器 (第38図、PL37)

(単位: cm)

番号	器形	法量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①②出土・残存状態③備考
1	長甕	口(21.3)	①細砂多量に混入②硬質③橙色	口縁部は外反し、内面端部に平坦面を作る。長胴形を呈する。	外面 口縁部横ナデ。胴上位篔削りへ。 内面 口縁部横ナデ。端部凹線。胴上位横篔ナデ。	①埋土中②口縁～胴上位1/6
2	長甕	口 11.4	①細砂多量に混入②硬質③にぶい橙色	口縁部は外反。長胴形を呈し、最大径は口縁部にある。	外面 口縁部横ナデ。胴部篔削りへ。 内面 口縁部横ナデ。胴部横篔ナデか。	①+9②口縁～胴上半1/6 ③外面煤付着

A区8号住居址出土土器 (第41図、PL37)

(単位: cm)

番号	器形	法量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①②出土・残存状態③備考
1	坏	口(12.2) 高 4.0	①細砂混入②硬質③橙色	口縁部は短く僅かに外傾。扁平な丸底。体部との境に明瞭な稜を持つ。	外面 口縁部横ナデ。底部篔削り。稜は篔調整。 内面 口縁部横ナデ。体部ナデ。	①+4②1/4③外面に黒斑
2	坏	口 11.9 高 3.7	①緻密②硬質③橙色	口縁部は直立気味に立ち上がり僅かに外反。体部は扁平で浅く器肉は薄い。	外面 口縁部横ナデ。体部篔ケズリ。稜は篔調整。 内面 口縁部横ナデ。	①+5②完形③内外面の体部は磨減
3	坏	口 11.7 高 4.9	①細砂混入②硬質③橙色	口縁部は僅かに外反。扁平な丸底。器肉は厚い。	外面 口縁部横ナデ。体部篔削り。 内面 口縁部横ナデ。体部ナデ。	①+8.5②完形
4	坏	口 19.4 高 7.4	①細砂多量に混入②硬質③橙色	口縁部は中位に稜を持ち外反。丸底。器肉は薄い。	外面 口縁部横ナデ。中位の稜は篔調整。体部篔削りへ。 内面 口縁部横ナデ。体部篔ナデ。	①床直②完形

A区13号住居址出土土器 (第41図)

(単位: cm)

番号	器形	法量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①②出土・残存状態③備考
1	坏	口(13.2)	①緻密②硬質③橙色	口縁部は外反。扁平な丸底。体部との境に明瞭な稜を持つ。	外面 口縁部横ナデ。体部篔削りへ。 稜は篔調整。 内面 口縁部横ナデ。体部ナデ。	①埋土中②1/6

A区14号住居址出土土器 (第44図、PL37)

(単位: cm)

番号	器形	法量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①②出土・残存状態③備考
1	坏	口(15.0)	①細砂・ガラス質鉱物混入②硬質③浅黄橙色	口縁部は外傾し中位に稜を持つ。口唇部は尖る。体部は浅い。	外面 口縁部横ナデ。中位の稜は篔調整。体部篔削りへ。 内面 口唇部篔調整。口縁部横ナデ。体部ナデ。	①埋土中②1/6
2	坏	口(11.6)	①緻密②硬質③にぶい橙色	口縁部はやや内傾し、口唇部は短く立ち上がり尖る。体部は浅く扁平。	外面 口縁部横ナデ。体部篔削り後篔磨き。 内面 口唇部篔調整。口縁部横ナデ。体部ナデ。	①埋土中②1/6 ③内外面に僅か炭素吸着

A区14・18・16・28号住居址出土土器

(単位：cm)

番号	器形	法量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①②出土・残存状態③備考
3	坏	口(12.1)	①細砂混入②硬質③明赤褐色	口縁部は短く直立。丸底。	外面 口縁部横ナデ。体部篋削り。 内面 口縁部横ナデ。体部ナデ。	①埋土中② $\frac{1}{2}$

A区18号住居址出土土器 (第44図、PL37)

(単位：cm)

番号	器形	法量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①②出土・残存状態③備考
1	坏	口 11.5 高 3.4	①緻密②硬質③橙色	口縁部は外反し、口唇部は尖る。扁平な丸底。	外面 口縁部横ナデ。体部篋削り。 内面 口縁部横ナデ。体部ナデ、指頭押え。	①+3.5② $\frac{1}{2}$
2	坏	口 10.2 高 3.1	①緻密②硬質③橙色	口縁部は僅かに外反。丸底。	外面 口縁部横ナデ。体部篋削り。 内面 口縁部横ナデ。体部ナデ。	①埋土中② $\frac{2}{3}$
3	長 甕	口 23.0 胴 20.0	①細砂多量に混入②硬質③橙色	口縁部は強く外反。胴部は上位に最大径を持ち、やや丸味のある長胴形。	外面 口縁部横ナデ。胴部上位篋削り。 内面 口縁部横ナデ。胴部横篋ナデ。	①カマド左袖 ②口縁～胴部

A区16号住居址出土土器 (第46図、PL47)

(単位：cm)

番号	器形	法量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①②出土・残存状態③備考
1	坏	口 16.9 高 5.6	①細砂・鉄分含む砂粒混入②やや軟質③橙色	口縁部は短く直立。体部は扁平で浅い。丸底。	外面 口縁部横ナデ。体部篋削り。 内面 口縁部横ナデ。底部指頭押え。	①カマド右袖脇②ほぼ完形
2	坏	口 15.0 高 4.1	①細砂混入②硬質③橙色	口縁部は強く外反。体部は扁平で浅い。	外面 口縁部横ナデ。体部篋削り。 内面 口縁部横ナデ。体部ナデ。	①埋土中②完形
3	坏	口 6.0 高 3.6	①緻密②硬質③橙色	口縁部は短く直立。体部は浅い。扁平な丸底。	外面 口縁部横ナデ。体部篋削り。 内面 口縁部横ナデ。体部ナデ。	①床直② $\frac{1}{2}$
4	長 甕	口 24.4	①細砂・軽石多量に混入②軟質③橙色	口縁部は強く外反し、やや歪む。長胴形を呈し、最大径は口縁部にある。	外面 口縁部横ナデ。胴部篋削り。 内面 口縁部横ナデ。胴部上半篋ナデ。 胴部下半ヘラナデ。	①カマド右袖 ②口縁～胴部下位 $\frac{1}{3}$

A区28号住居址出土土器 (第48・49図、PL38)

(単位：cm)

番号	器形	法量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①②出土・残存状態③備考
1	坏	口 11.4 高 4.5	①微細砂混入②硬質③橙色	口縁部は内傾し、端部で僅かに外反。扁平な丸底。	外面 口縁部横ナデ。体部篋削り。稜は凹線。 内面 口縁部横ナデ。口縁端部は凹線。体部ナデ。	①+9② $\frac{1}{2}$ ③内面に僅か炭素吸着
2	坏	口 11.7 高 4.6	①細砂混入②硬質③橙色	口縁部は内傾し、口唇部で短く立ち上がる。扁平な丸底。体部は浅い。	外面 口縁部横ナデ。体部篋削り。稜は凹線。 内面 口縁部横ナデ。口縁端部は凹線。体部ナデ。	①貯蔵穴内②完形③内外面に炭素吸着

A区28号住居址出土土器

(単位: cm)

番号	器形	法量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①②出土・残存状態③備考
3	長壺	底 4.0	①細砂多量に混入②硬質③にぶい黄橙色	胴部は内傾気味に外傾。小さい平底。	外面 胴部下位篔削り↓。胴部下端篔削り→。底部不定方向篔削り。 内面 胴部斜篔ナデ。胴部下端指頭押え。底部篔ナデ。	①埋土中②胴下部～底部½
4	長壺	口 24.4	①細砂・軽石混入②硬質③浅黄橙色	口縁部は強く外反し、口唇部の器肉は薄い。長胴形を呈し、最大径は口縁部にある。	外面 口縁部横ナデ。胴部上位篔削り↑。中位篔削り↓。 内面 口縁部横ナデ。胴部横篔ナデ。	①床直②口縁～胴部上半½ ③外面胴部中位に煤付着
5	長壺	口 22.0	①細砂多量に混入②硬質③浅黄橙色	口縁部は外傾し、中位に段を持ち、端部で短く立ち上がる。頸部はやや縮まり、長胴形。	外面 口縁部横ナデ。稜は凹線。胴部上端篔削り→。上半篔削り↓。 内面 口縁部横ナデ。口縁部凹線。胴部横篔ナデ。	①床直②口縁～胴部上半¾
6	長壺	口 20.8 胴 19.8	①小礫・軽石・白色鉱物混入②硬質③橙色	口縁部は強く外反。胴部は長胴形を呈するが、中位でやや張りを持つ。頸部はやや縮まる。	外面 口縁部横ナデ。胴部上位篔削り↓。中位篔削り↑。 内面 口縁部横ナデ。胴部横篔ナデ。	①カマド右袖 ②口縁～胴部½③外面胴部に煤付着
7	長壺	口 20.2	①細砂多量に混入②硬質③橙色	口縁部は外反。僅かに丸味を持つ長胴形。最大径は口縁部にある。	外面 口縁部横ナデ。胴部上半篔削り↓。下半篔削り↑。 内面 口縁部横ナデ。胴部横篔ナデ。	①床直②口縁～胴部③外面胴部に煤付着
8	長壺	口 20.2	①細砂・軽石多量に混入②硬質③橙色	口縁部は短く強く外反。口唇部の器肉は厚く丸い。直線的な長胴形。	外面 口縁部横ナデ。胴部篔削り↑。 内面 口縁部横ナデ。胴部横篔ナデ。	①埋土中②口縁～胴部上半½
9	長壺	口 26.0	①細砂・軽石多量に混入②硬質③橙色	口縁部は強く外反。口唇部の器肉は厚く丸い。長胴形でやや大形。	外面 口縁部横ナデ。胴部縦篔削り。 内面 口縁部横ナデ。胴部横篔ナデ。	①床直②口縁～胴部上位½
10	長壺	口 23.4	①細砂・軽石多量に混入②やや軟質③橙色	口縁部は強く外反。胴部は僅かに丸味を持つ長胴形。最大径は口縁部。	外面 口縁部横ナデ。胴部上半篔削り↑。下半篔削り↓。 内面 口縁部横ナデ。頸部横篔ナデ。胴部下半斜篔ナデ。	①床直②口縁～胴部
11	長壺	口 20.5	①細砂・軽石・ガラス質鉱物混入②硬質③浅黄橙色	口縁部は外反。頸部はやや縮まり、丸味を持つ長胴形。最大径は口縁部。	外面 口縁部横ナデ。胴部篔削り↑。 内面 口縁部横ナデ。胴部横篔ナデ。	①カマド左袖 ②口縁～胴部 ③外面口縁～胴部煤付着
12	長壺	口 22.0	①細砂・軽石多量に混入②硬質③橙色	口縁部は外反。頸部はやや縮まり、丸味を持つ長胴形。最大径は口縁部。	外面 口縁部横ナデ。胴部篔削り↘。 内面 口縁部横ナデ。頸部横篔ナデ。胴部斜篔ナデ。	①床直②口縁～胴部③外面胴部に煤付着
13	壺	口 14.2 胴 22.3 底 5.8 高 26.0	①細砂混入②硬質③浅黄橙色	口縁部は直立気味に立ち上がり、上半は強く外反。胴部は球形。安定な平底。	外面 口縁部横ナデ。胴部篔削り↘。胴部下端横篔削り。 内面 口縁部横ナデ。頸部横指ナデ。胴部横篔ナデ。	①床直②完形 ③外面胴部下半に黒斑

A区23・B区2号住居址出土土器

A区23号住居址出土土器 (第51図、PL37)

(単位: cm)

番号	器形	法量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①②出土・残存状態③備考
1	坏	口 12.2	①緻密②硬質③橙色	口縁部は直立気味に立ち上がり上半はやや外反。丸底。	外面 口縁部横ナデ後横篔磨き。体部篔削り後篔磨き。稜は篔調整。 内面 口縁部横ナデ後篔磨き。体部篔磨き。	①埋土中② $\frac{1}{2}$ ③外面底部に黒斑
2	坏	口(13.2)	①細砂混入②硬質③橙色	口縁部は外傾し、中位に段を持つ。体部は扁平で浅い。	外面 口縁部横ナデ。体部篔削りへ。稜は篔調整。 内面 口縁部横ナデ。体部ナデ。	①埋土中② $\frac{1}{4}$ ③内面に炭素吸着
3	坏	口(13.6)	①緻密②硬質③橙色	口縁部は外傾し、上位で段を持つ。体部は扁平で浅い。	外面 口縁部横ナデ。体部篔削りへ後篔磨き。稜は篔調整。 内面 口縁部横ナデ。体部ナデ。	①+15.5② $\frac{1}{2}$ ③内外面に炭素吸着
4	坏	口(12.8)	①細砂混入②硬質③橙色	口縁部はほぼ直立。底部は扁平な丸底。	外面 口縁部横ナデ。体部篔削りへ。 内面 口縁部横ナデ。体部ナデ。	①埋土中② $\frac{1}{4}$ ③内外面に炭素吸着
5	壺	口(9.8)	①細砂混入②硬質③橙色	口縁部は直立して立ち上がりやや外反。胴部はやや丸味を持つ。	外面 口縁部横ナデ。胴部篔削りへ。 内面 口縁部横ナデ。胴部横篔ナデ。	①+13.5②口縁へ胴部上位

B区2号住居址出土土器 (第53・54図、PL39・40)

(単位: cm)

番号	器形	法量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①②出土・残存状態③備考
1	高坏		①粗砂混入②やや軟質③橙色	坏部は外傾し、内面底部は平坦。柱状部は円錐形でやや外方へ開く裾部を持つ。器肉は厚く、粗雑。	外面 坏部縦ハケ目後篔磨き。底部ハケ目後横篔磨き。柱状部縦篔磨き。裾部ハケ目。 内面 坏部ハケ目へ後篔磨き。底部篔磨き。柱状部絞り後指ナデ。裾部ハケ目後横ナデ。	①カマド内②坏端部・裾端部欠損③内面坏部に黒色タール状付着物
2	高坏底	14.0	①緻密②硬質③橙色	柱状部は細長い円錐形。裾部は円盤状に大きく外方へ開き、器肉は薄い。	外面 柱状部縦篔磨き。裾部横ナデ後縦篔磨き。 内面 柱状部絞り。裾部横ナデ。	①床直②脚部
3	高坏		①細砂混入②硬質③赤橙色	柱状部はほぼ円柱形に近い。	外面 縦篔磨き。 内面 無調整。	①埋土中②柱状部 $\frac{1}{2}$
4	壺	口(15.5)	①微細砂・軽石・鉄分を含む砂粒混入②硬質③浅黄橙色	口縁部は折り返し口縁で強くくの字状に外反。	外面 口縁へ頸部横篔磨き。折り返し部ハケ目。胴部縦篔磨き。 内面 口縁へ胴部横篔磨き。	①+8②口縁へ胴上位 $\frac{1}{2}$ 弱
5	甕	口 17.5 胴 23.6	①緻密②硬質③浅黄橙色	口縁部は短く強く外反。胴部は球形を呈する。口唇部は尖る。	外面 口縁部横ナデ。胴部上位縦篔ナデ。以下縦篔磨き。粘土紐接合部分篔削りへ。 内面 口縁部横ナデ。頸部篔削りへ。胴部指頭押え後粗雑な篔ナデ。接合痕がよく残る。	①+9②口縁へ胴部③内外面口縁部、外面胴部に煤付着
6	甕	口 16.6 胴 19.7	①細砂多量に混入②硬質③浅黄橙色	口縁部はくの字状に外反。胴部はやや縦長だが球形に近い。口唇部は尖る。	外面 口縁部横ナデ。頸部ハケ目↓。胴部篔削り↑。 内面 口縁部横ナデ。胴部上半横篔ナデ。下半磨減が著しい。	①床直②口縁へ胴部③外面胴部に黒斑、煤付着

B区2・7号住居址出土土器

(単位: cm)

番号	器形	法量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①②出土・残存状態③備考
8	坏	口 15.7 底 5.8 高 4.7	①細砂・軽石混入②硬質③橙色	体部は内彎気味に外方へ開き、口縁部は僅かに立ち上がる。凹底。	外面 口縁部横ナデ。体部篋削り、後篋磨き。体部下端篋削り、後篋磨き。底部篋削り後篋磨き。 内面 口縁部横ナデ。体～底部ハケ目。	①床直②%
9	碗	口 14.7 底 4.2 高 7.7	①微細砂・軽石混入②硬質③橙色	口縁部は短く外折し、内面に稜を作る。体部は内彎。平底。器肉は薄い。	外面 口縁部横ナデ。体部篋削り、後篋磨き。底部篋削り後篋磨き。 内面 口縁部横ナデ。体部篋削り後篋磨き。	①カマド内②%③外面底部に黒斑
10	浅鉢	底 5.5	①細砂・軽石・鉄分を含む砂粒混入②硬質③橙色	口縁部は直立。体部は外傾。僅かに丸味を持つ平底。	外面 口縁部横ナデ。体部ハケ目後縦篋磨き。底部篋削り後篋磨き。 内面 口縁部横ナデ。体部篋削り後篋磨き。	①床直②口縁端部欠損③内面口縁部に黒斑
11	甕	胴 21.2	①細砂・軽石混入②硬質③橙色	張りのある肩部を持ち、胴部最大径は中位よりやや上にある。	外面 肩部横ハケ目。胴部上半斜ハケ目後縦篋磨き。下半篋削り、後縦篋磨き。 内面 胴部篋削り。	①床直・カマド内②胴部%③外面に煤付着
12	甕	口 16.6 胴 21.6	①細砂・軽石混入②硬質③明赤褐色	口縁部は強くくの字状に外反。胴部は丸味を持ち、最大径は中位よりやや下にあり、張りのある腰部。	外面 口縁部横ナデ。胴部篋削り、後篋磨き。 内面 口縁部横ナデ。胴部横篋削り。	①+3②口縁完形～胴部%③外面に煤付着
14	甕	口 19.3	①細砂混入②硬質③灰褐色	口縁部は強くくの字状に外反。胴部は球形状の丸味を持つ。	外面 口縁部横ナデ。胴部上位縦ハケ目。中位篋削り、後篋磨き。 内面 口縁部横ナデ。胴部斜篋削り。	①埋土中②口縁～胴部上半%③外面に煤付着
15	壺 須恵器	底 15.0	①緻密②硬質、還元③灰色	胴部下位は内彎気味に立ち上がる。高台部は安定し、外面端部に直立した平坦面を持つ。	ロクロ成形。付高台。 外面 回転横ナデ。胴部下端回転篋削り。ロクロは左回転。 内面 回転横ナデ。	①埋土中②胴下半～高台部% ③
16	甕	口 27.3 底 8.3 高 23.5	①粗砂・軽石・ガラス質鉱物混入②硬質③橙色	口縁部は直立。底部から胴部にかけて内彎気味に外方へ開く。中位よりやや上に把手が付く。	外面 口縁部横ナデ。胴部篋削り、後篋磨き。胴部下端篋削り。 内面 口縁部横ナデ。胴上半篋削り、後篋磨き。下半篋削り、後篋磨き。	①貯蔵穴内②完形③外面胴部に黒斑
17	甕	口 17.6 胴 25.8 底 7.5 高 30.0	①粗砂・軽石・ガラス質鉱物混入②硬質③橙色	口縁部はやや外反。胴部上位は球形状の丸味を持ち、最大径は上位にある。下半は著しく窄まる。小さい平底。	外面 口縁部ハケ目後横ナデ。頸部ハケ目、胴部篋削り、後斜篋磨き。 内面 口縁部ハケ目後横ナデ。胴部篋削り後篋磨き。	①カマド内②完形

B区7号住居址出土土器 (第56図、PL40)

(単位: cm)

番号	器形	法量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①②出土・残存状態③備考
1	坏	口 11.8 高 4.2	①緻密②硬質③橙色	口縁部は直立して立ち上がり上半は外反。扁平な丸底。	外面 口縁部横ナデ。体部篋削り、後篋磨き。底部篋削り、後篋磨き。稜は篋調整。 内面 口縁部横ナデ。体部篋削り。	①床直②%

B区7・8・12号住居址出土土器

(単位：cm)

番号	器形	法量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①②出土・残存状態③備考
2	坏	口(12.0) 高 4.2	①緻密②硬質③橙色	口縁部はやや外反。扁平な丸底。	外面 口縁部横ナデ。体部篋削り→。稜は篋調整。 内面 口縁部横ナデ。体部ナデ。	①+16②½
3	碗	口(10.4) 高(6.3)	①緻密②やや軟質③灰白色	口縁部細長くやや外反。体部との境に明瞭な稜を持つ。体部は浅く丸底か。	ロクロ成形。 外面 口縁部回転横ナデ後櫛描波状文二段、6本1単位。体部篋削り→。 内面 回転横ナデ。	①床直②¼
4	甕	口(21.0)	①細砂多量に混入②硬質③にぶい橙色	口縁部は長く直立気味に立ち上がり2段に外反。	外面 口縁部横ナデ。頸部篋削り→。 内面 口縁部横ナデ。頸部横ナデ。	①床直②口縁～頸部½弱
5	埴		①細砂混入②硬質③浅黄橙色	胴部は扁平な楕円形。	外面 胴部ハケ目後ナデ。底部篋削り→後横篋磨き。 内面 胴部紋り。	①埋土中②頸～胴部½

B区8号住居址出土土器 (第58図、PL40)

(単位：cm)

番号	器形	法量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①②出土・残存状態③備考
1	坏	口(12.2)	①微細砂・ガラス質鉱物混入②硬質③橙色	口縁部は2段の稜を持ち、直立気味に立ち上がり端部でやや外反。丸底。	外面 口縁部横ナデ。体部篋削り→後篋磨き。稜は篋調整。 内面 横ナデ。	①床直②¼③外面底部に黒斑
2	坏	口(13.6)	①緻密②硬質③橙色	口縁部は中位に段を持ち外傾。体部は浅い。扁平な丸底。	外面 口縁部横ナデ後横篋磨き。体部篋削り→。稜は篋調整。 内面 口縁部横ナデ後縦篋磨き。体部横ナデ後篋磨き。	①床直②½
3	坏	口 5.8	①緻密②硬質③橙色	口縁部はやや外反。扁平な丸底。	外面 口縁部横ナデ。体部篋削り→。稜は篋調整。 内面 口縁部横ナデ。体部ナデ後篋磨き。	①埋土中②完形③内黒
4	長甕	口 20.9	①細砂多量に混入②硬質③にぶい橙色	口縁部は中位に弱い稜を持ち外反。直線的な長胴形。	外面 口縁部横ナデ。胴部篋削り→。 内面 口縁部横ナデ。胴部横ナデ。	①+4.0②口縁～胴部上位¼

B区12号住居址出土土器 (第60・61図、PL41)

(単位：cm)

番号	器形	法量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①②出土・残存状態③備考
1	坏	口 11.0 11.9 高 3.7	①緻密②硬質③橙色	口縁部は僅かに外反。扁平な丸底。器肉は薄い。	外面 口縁部横ナデ。体部篋削り。稜は篋調整。 内面 口縁部横ナデ。体部ナデ。	①+5.5②ほぼ完形③歪みが著しい
2	坏	口 11.6 高 3.8	①緻密②硬質③橙色	口縁部は僅かに外傾。扁平な丸底。器肉は薄い。	外面 口縁部横ナデ。体部篋削り。稜は篋調整。 内面 口縁部横ナデ。体部篋ナデ。	①+14②½
3	坏	口 11.6 高 4.2	①緻密②硬質③橙色	口縁部は強く外反。口唇部は外側へ僅かに返る。丸底。器肉は薄い。	外面 口縁部横ナデ。体部篋削り。稜は篋調整。 内面 口縁部横ナデ。体部篋ナデ。	①+6.5②¾

B区12・E区12号住居址出土土器

(単位：cm)

番号	器形	法量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①②出土・残存状態③備考
4	坏	口 10.6 高 4.2	①緻密②硬質③橙色	口縁部は内折気味に立ち上がり上半は外反。丸底。器肉は薄い。	外面 口縁部横ナデ。体部篋削り。稜は篋調整。 内面 口縁部横ナデ。体部篋ナデ。	①+6 ②完形
5	高坏		①緻密②硬質③明赤褐色	坏接合部は強く締まり、下位で広がる。外方へ開く裾部を持つ。	外面 柱状部縦篋磨き。裾部横ナデ。 内面 柱状部絞り上半のみ篋削り。裾部横ナデ。	①+3 ②脚部
6	長甕	底 4.8	①微細砂混入②硬質③浅黄橙色	胴部下位は内彎気味に外方へ開く。小さい平底。	外面 胴部篋削り。 内面 横篋ナデ。	①+5 ②胴下位～底部③底部に木葉痕
7	ミニチュア	口 5.8 底 4.5 高 2.4 3.2	①緻密②硬質③にぶい橙色	口縁部は短く立つ。体部は内彎。平底。	外面 口縁～体部ナデ。底部篋削り。 内面 ナデ。	①+5.5②%
8	甕	口(12.8)	①細砂混入②硬質③橙色	口縁部は弱い稜を持ち外反。胴部は張りを持つ。	外面 口縁部横ナデ。頸部篋削り。肩篋削り。胴上位篋削り。 内面 口縁部横ナデ。胴部上位篋ナデ	①床直②口縁～胴部上位1/4
9	長甕	口 21.6	①細砂混入②硬質③橙色	口縁部は強く外反し、内面端部に平坦面を持つ。長胴形。最大径は口縁部。	外面 口縁部横ナデ。胴部篋削り。 内面 口縁部横ナデ。胴上位横篋ナデ。	①+3 ②口縁～胴部上半1/2 ③外面胴部に煤付着
10	長甕	口 20.7 21.5 胴 18.3	①細砂・軽石混入②硬質③橙色	口縁部は強く外反。胴部は僅かに丸味を持つ長胴形。最大径は口縁部。	外面 口縁部横ナデ。胴部篋削り。 内面 口縁部横ナデ。胴部横篋ナデ。	①カマド右袖 ②口縁～胴部 ③外面胴部上位に煤付着
11	長甕	口 23.2 胴 17.5 底 4.8 高 39.2	①細砂・軽石混入②硬質③黄橙色	口縁部は強く外反し、中位に弱い稜を持つ。僅かに丸味を持つ長胴形。小さい平底。最大径は口縁部。	外面 口縁部横ナデ。胴部上半篋削り。下半篋削り。胴部下端篋削り。底部篋削り。 内面 口縁部横ナデ。胴部横篋ナデ。	①カマド左袖 ②完形③外面に煤付着
12	長甕	口 22.0 胴 19.0	①細砂・軽石混入②硬質③橙色	口縁部は外反し、端部内面に平坦面を持つ。僅かに丸味を持つ長胴形。	外面 口縁部横ナデ。胴部上半篋削り。下半篋削り。 内面 口縁部横ナデ。胴部横篋ナデ。	①床直②口縁～胴部1/4③外面に煤付着
16	円筒埴輪		①細砂混入②硬質③橙色	胴部は外傾。突帯断面形は台形。透孔は下段左右に上段は下段と直交方向に1対ある。	外面 縦ハケ目後貼付突帯。18本1単位。透孔篋調整右廻り。 内面 縦指ナデ。	①埋土中②胴部1/4

E区12号住居址出土土器 (第63図、PL45)

(単位：cm)

番号	器形	法量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①②出土・残存状態③備考
1	坏	口 15.9 高 5.6	①緻密②硬質③橙色	口縁部は僅かに外傾。体部は扁平で浅く、丸底を呈する。底部の器肉は厚い。	外面 口縁部横ナデ。体部篋削り後横篋磨き。 内面 口縁部横ナデ。体部篋ナデ。	①床直②%

E区12・B区13・C区1・2号住居址出土土器

(単位: cm)

番号	器形	法量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①②出土・残存状態③備考
2	坏須恵器	口(13.6) 高 3.4	①緻密②硬質、還元②灰白色	体部は外傾。平底。	外面 回転横ナデ。底部回転糸切り痕。 内面 回転横ナデ。	①埋土中② $\frac{1}{8}$
3	坏須恵器	口(17.6)	①緻密②硬質、還元③灰白色	体部は外傾。外面口縁部に弱い沈線を持ち、口唇部の器肉は薄い。	外面 回転横ナデ。沈線は筧調整。 内面 回転横ナデ。	①埋土中② $\frac{1}{8}$
4	蓋須恵器	口(18.4)	①粗砂混入②硬質、還元②灰白色	天井部はほぼ平坦。端部は直に下に折れる。	外面 天井部回転筧削り。ロクロは左回転。体部回転横ナデ。 内面 回転横ナデ。	①+3② $\frac{1}{8}$
6	蓋須恵器	口(15.0)	①緻密②硬質、還元③灰白色	端部は短く直に下に折れる。	外面 天井部回転筧削り。ロクロは右回転。体部回転横ナデ。 内面 回転横ナデ。	①埋土中② $\frac{1}{8}$
7	高坏	口 18.8	①緻密②硬質③橙色	坏部は2段に外方へ開き、端部外面に直立する平坦面を持つ。柱状部はエンタシス状を呈する。	外面 坏部横ナデ後鋸歯文状筧磨き。底部ナデ後鋸歯文状筧磨き。柱状部ナデ後縦筧磨き。 内面 坏部横ナデ後縦筧磨き。柱状部筧削りー。	①床直②坏部～柱状部③内面坏部、外面柱状部に黒斑
8	壺	口(16.4)	①緻密②硬質③浅黄橙色	口縁部は直立して立ち上がり上半は外反。胴部は丸味を持つ。口縁部の器肉は厚い。	外面 口縁部横ナデ。胴部筧ナデ後横筧磨き。 内面 口縁部横ナデ。胴部横筧磨き。	①床直②口縁～胴部上位 $\frac{1}{4}$ ③内面に黒色の付着物

B区13号住居址出土土器 (第68図)

(単位: cm)

番号	器形	法量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①②出土・残存状態③備考
1	坏	口(12.4) 高(4.4)	①緻密②硬質③橙色	口縁部は僅かに外反。扁平な丸底。	外面 口縁部横ナデ。体部筧削りー。稜は筧調整。 内面 口縁部横ナデ。体部ナデ。	①+8② $\frac{1}{8}$

C区1号住居址出土土器 (第68図)

(単位: cm)

番号	器形	法量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①②出土・残存状態③備考
1	坏	口(12.8)	①緻密②硬質③橙色	口縁部は僅かに外傾し、端部は短く外反。	外面 口縁部横ナデ。体部筧削りー。 内面 口縁部横ナデ。体部ナデ。	①埋土中② $\frac{1}{8}$

C区2号住居址出土土器 (第68図)

(単位: cm)

番号	器形	法量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①②出土・残存状態③備考
1	坏	口(12.5)	①緻密②硬質③橙色	口縁部は僅かに外反。扁平な丸底。	外面 口縁部横ナデ。体部筧削りー。稜は筧調整。 内面 口縁部横ナデ。体部ナデ。	①埋土中② $\frac{1}{8}$ ③磨減が著しい
2	小形壺須恵器	口(15.8) 胴(18.7) 高 13.8	①緻密②硬質、還元③灰白色	口縁部は短く外反し、口唇部は外側に平坦面を作る。胴部は僅かに張る肩部を持ち扁平。上げ底。	外面 口縁部回転横ナデ。胴部カキ目胴部下端筧削りー。底部筧削りー。 内面 口縁～胴部上半回転横ナデ。胴部下指頭押え。底部ナデ。	①埋土中② $\frac{1}{8}$ ③外面口唇部、肩部に自然釉

C区2・3号住居址出土土器

(単位: cm)

番号	器形	法量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①②出土・残存状態③備考
3	甕 須恵器		①緻密②やや軟質、還元 ③灰色(内外面)、橙色(器肉)	やや肩部が張る。	外面 平行状のタタキ目。肩部カキ目。 内面 青海波状のアテ目。	①埋土中②胴部片

C区3号住居址出土土器 (第68・69図、PL42)

(単位: cm)

番号	器形	法量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①②出土・残存状態③備考
1	甕 須恵器	口 15.6 16.6	①緻密②硬質、還元③灰白色	口縁部は外反し、端部は外側に段を持ち短く直立する平坦面を作り、その上下に沈線を巡らす。口唇部は平坦。張りのある肩部を持つ。	外面 口縁部回転横ナデ。 内面 口縁部回転横ナデ。肩部青海波状のアテ目。	①+7.5②口縁～肩部③歪みが著しい。外面肩部、内面口縁部に自然軸。
3	円筒埴輪		①細砂・ガラス質鉱物混入②軟質③にぶい橙色	突帯断面形は端正な台形。	外面 縦ハケ目後貼付突帯。 内面 指ナデ。	①埋土中②胴部片
4	坏	口(14.5)	①緻密②硬質③橙色	口縁部は僅かに外反し、口唇部は尖る。	外面 口縁部横ナデ。体部磨減。 内面 口縁～体部横ナデ。	①埋土中②1/8
5	甕	口(19.5)	①細砂混入②硬質③橙色	口縁部は短く強く外反。	外面 口縁部横ナデ。胴部篋削りー。 内面 口縁部横ナデ。胴部丁寧な横篋ナデ。	①カマド内②口縁～胴部上位1/8
6	長甕	口 22.6	①細砂多量に混入②硬質③橙色	口縁部は外反。胴部は僅かに丸味を持つ長胴形。最大径は口縁部。	外面 口縁部横ナデ。胴部上位篋削りー。 内面 口縁部横ナデ。胴部横篋ナデ。	①カマド左袖 ②底部欠損
7	長甕	口 20.0	①粗砂・ガラス質鉱物混入②硬質③浅黄橙色	口縁部は外反し、内外面とも中位に弱い稜を持つ。僅かに丸味を持つ長胴形。最大径は口縁部。	外面 口縁部横ナデ。稜は凹線。頸部篋削りー後篋削りー。胴部篋削りー。 内面 口縁部横ナデ。胴部横篋ナデ。	①カマド右袖 ②口縁～胴中位1/8
8	甕	口 20.8 胴 30.0 底 8.5 高 40.3	①粗砂・ガラス質鉱物混入②硬質③浅黄橙色	口縁部は緩く外反。胴部は丸味を持ち、最大径は中位にある。胴部に1/4範囲を占める孔を焼成後穿つ。平底。大形。	外面 口縁部横ナデ。胴部上～中位篋削りー。下位斜篋削り。胴部下端篋削りー。底部篋削り。 内面 口縁部横ナデ。胴上位横篋ナデ。中位篋削りー。下位～底部篋ナデ。	①柱穴内②完形③胴部穿孔。外面胴部1/4に黒斑。黒色タール状付着物。
9	円筒埴輪		①微細砂混入②軟質③橙色	突帯断面形は端正な台形。	外面 貼付突帯。 内面 指ナデ	①埋土中②胴部片
10	円筒埴輪		①細砂・軽石混入②軟質③橙色	胴部はほぼ直立。突帯の断面形はだれ気味の台形。透孔を持つ。	外面 縦ハケ目後貼付突帯。透孔は右廻り。 内面 指ナデ。	①埋土中②胴部1/8
11	円筒埴輪		①細砂混入②軟質③橙色	胴部は外傾。透孔を持つ。	外面 縦ハケ目。透孔は右廻り。 内面 指ナデ。	①埋土中②胴部1/8
12	円筒埴輪	口(23.4)	①細砂多量に混入②軟質③橙色	口唇部は平坦。胴部は外傾。突帯は2段で、断面形は、だれ気味の台形。	外面 縦ハケ目後貼付突帯。10本1単位。 内面 口縁部斜ハケ目。胴部指ナデ。	①埋土中②口縁～胴部1/8弱

C区3・5・E区5号住居址出土土器

(単位: cm)

番号	器形	法量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①②出土・残存状態③備考
13	円筒埴輪	底(24.0)	①細砂混入②軟質③浅黄橙色	基部は器肉が厚い。基部は丸い。大形。	外面 基部端部横ナデ。基部ハケ目。 内面 基部ナデ。	①埋土中②基部1/4弱③外面に煤付着

C区5号住居址出土土器(第72図)

(単位: cm)

番号	器形	法量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①②出土・残存状態③備考
1	坏	口 12.6 高 4.6	①緻密②硬質③橙色	口縁部はやや外反し、端部で短く立ち上がる。口唇部は丸い。扁平な丸底。	外面 口縁部横ナデ。体部篋削り。稜は篋調整。 内面 口縁部横ナデ。体部篋ナデ。	①+9.0②完形③体部の磨減が著しい
2	甕須恵器		①細砂混入②やや軟質、還元③灰色(内外面)、明赤褐色(器肉)	僅かに丸味を持ち、下半は器肉が薄い。	外面 平行状タタキ目後カキ目。 内面 青海波状アテ目。	①埋土中②肩部片
3	長甕	口(21.1)	①粗砂混入②硬質③橙色	口縁部は外反し、中位に弱い稜を持つ。長胴形。	外面 口縁部横ナデ。稜は凹線。胴部篋削り↓。 内面 口縁部横ナデ。胴部横篋ナデ。	①埋土中②口縁～胴部上位1/6

E区5号住居址出土土器(第72図、PL43)

(単位: cm)

番号	器形	法量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①②出土・残存状態③備考
1	坏	口(15.4)	①緻密②硬質③橙色	口縁部下半は僅かに内傾し、上半は直立する。扁平な丸底。	外面 口縁部横ナデ後横篋磨き。体部上半篋削り→後篋磨き。下半篋削りノ後篋磨き。 内面 口縁部横ナデ。体部ナデ後篋磨き。	①埋土中②1/6
2	埴	口 12.1 高 6.7	①緻密②硬質③橙色	口縁部はやや外反。体部は上位に張りを持ち、中央がやや尖る丸底。	外面 口縁～頸部横ナデ。頸部に指頭押え、篋押え。体部篋削り後篋磨き。 内面 口縁部篋ナデ後横ナデ。体部篋ナデ。	①+17.5②完形③外面底部に煤付着
3	埴	口(14.2) 高(7.0)	①緻密②硬質③橙色	口縁部は僅かに内傾。体部は深く内彎。丸底。	外面 口縁部横ナデ。体部棒状工具によるナデ。底部篋削り→後篋磨き。 内面 口縁部横ナデ。体部縦篋ナデ。	①カマド内②1/6③内面に黒褐色付着物
4	埴	口 8.2 胴 4.4 高 14.0	①緻密②硬質③橙色	口縁部は細長く外傾。胴部は楕円形。丸底。	外面 口縁部横ナデ後斜篋磨き。胴部上位篋ナデ後斜篋磨き。中～下位篋削り→後篋磨き。 内面 口縁部横ナデ後斜篋磨き。頸部紋り後指頭押え。胴～底部縦篋磨き。胴部下端縦篋磨き。	①床直②口縁1/2～底部③胴部下半の対称する位置に黒斑
5	埴	胴 15.8	①微細砂・軽石・ガラス質鉱物・黒色鉱物混入②硬質③橙色	頸部は強く屈曲。胴部上位に張りのある肩部を持つ。平底に近い丸底。	外面 口縁部横ナデ後篋磨き。胴部上位ナデ後篋ミガキ。中位～底部篋削り後篋磨き。 内面 口縁部横ナデ後縦篋磨き。胴部磨滅。	①床直②口縁下半～底部③外面胴部に黒斑
6	ミニチュア	底 2.0	①緻密②硬質③にぶい橙色	体部はやや外傾。不安定な平底。	外面 ナデ。 内面 指ナデ。	①埋土中②体部下半～底部

E区5・9号住居址出土土器

(単位: cm)

番号	器形	法量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①②出土・残存状態③備考
7	甕	口 12.7 胴 17.8 底 4.1 高 17.5	①細砂・軽石混入②硬質③橙色	口縁部は僅か外反。胴部は球形。底部は凹底で器肉は厚い。	外面 口縁～頸部横ナデ。胴部上位～中位縦篋ナデ(ハケ目状工具)。胴下位篋削り→後横篋磨き。 内面 口縁部横ナデ。胴部指頭押え。胴部下端篋磨き。	①床直②完形③外面に煤付着
8	甕 (片口付)	口 12.6 胴(16.4)	①粗砂・軽石混入②硬質③橙色	口縁部は短く外折し、片口を付ける。口唇部は尖る。胴部は丸味を持つ。	外面 口縁部横ナデ。 内面 口縁部横ナデ。胴部斜篋ナデ。	①+8②口縁～胴部上半③外面は磨滅
9	高 坏	口 16.8	①緻密②硬質③橙色	坏部は二段に内彎気味に外方へ開く。口唇部は尖る。器肉は厚い。	外面 坏部上半横ナデ後斜篋磨き。下半ナデ後横篋磨き。底部篋削り→後斜篋磨き。稜は篋調整。 内面 坏部横ナデ後縦篋磨き。	①床直②坏部 $\frac{1}{3}$ ③廃棄後の鉄分凝集による付着物
10	甕	口 15.0 胴 18.4	①細砂混入②硬質③橙色	口縁部は強くくの字状に外反。胴部はやや縦長だが球形に近い。	外面 口縁部横ナデ。胴部篋ナデ。 内面 口縁部横ナデ。	①床直②口縁 $\frac{1}{4}$ ～胴部 $\frac{1}{3}$ ③外面に煤付着
11	甕	口 18.9 底 7.0 高 21.4	①細砂・鉄分を含む砂粒・ガラス質鉱物混入②硬質③橙色	口縁部は僅かに内傾。胴部はやや長胴形で、最大径は胴部上端にあり、下部はやや内彎。底部は底抜け。	外面 口縁部横ナデ。胴部上～中位篋削り→後横篋磨き。下位篋削り後斜篋磨き。 内面 口縁部横ナデ。胴部篋ナデ後篋磨き。下位接合部、孔端部篋削り→後篋磨き。	①床直②完形③外面 $\frac{1}{2}$ 範囲に黒斑

E区9号住居址出土土器(第75図、PL44・45)

(単位: cm)

番号	器形	法量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①②出土・残存状態③備考
4	柑	口(9.2) 胴 10.1 高 10.1	①緻密②硬質③浅黄橙色	口縁部はくの字状に外反し、中位で段を持ちやや立ち上がる。頸部は強く締まり、胴部はソロバン玉状を呈す。小さい平底。	外面 口縁部横ナデ後縦篋磨き。胴部上位ナデ後縦篋磨き。以下横篋磨き。底部篋削り後篋磨き。 内面 口縁部横ナデ後縦篋磨き。体部ナデ。	①床直②口縁 $\frac{1}{2}$ ～底部
5	高 坏	底 14.0	①緻密②硬質③橙色	坏部は外側に明瞭な段を持ち、底部内面は平坦。柱状部はエンタシス状をし、裾部はハの字状に外方へ開く。	外面 坏部縦ハケ目。底部縦ハケ目。体部下端縦ハケ目後横ハケ目。柱状部縦篋磨き。裾部横ナデ後篋磨き。 内面 坏底部ハケ目後ナデ。裾部横ナデ。	①カマド内②坏底部～脚部
6	高 坏	口 19.0	①細砂混入②硬質③橙色	坏部は外傾し、口唇部は平坦。内面底部も平坦。	外面 横ナデ後縦篋磨き。 内面 横ナデ後縦篋磨き。	①床直②坏部③口縁に黒斑
7	高 坏	口 18.2	①緻密②硬質③橙色	坏部は外傾し、底部との境に明瞭な段を作る。底部内面は平坦。	外面 坏部横ナデ。底部篋削り→。脚接合部周縁指頭押え。 内面 坏部横ナデ。底部ナデ。	①カマド内②坏部
8	高 坏		①緻密②硬質③橙色	柱状部はエンタシス状をし、外方へ大きく開く裾部を持つ。	外面 磨き。 内面 柱状部篋削り→。裾部磨滅。	①床直②柱状～裾部上半
9	甕	底 6.1	①細砂・軽石混入②硬質③橙色	胴部下半は内彎気味に外方へ開く。ドーナツ状の粘土を貼付し、凹底。	外面 ナデ。胴部下端指頭押え。 内面 篋ナデ。	①床直②胴下半～底部 $\frac{1}{4}$

E区9・10号住居址出土土器

(単位: cm)

番号	器形	法量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①②出土・残存状態③備考
10	甕 須恵器	口(13.1)	①緻密②硬質、還元③灰色	口縁部は強く外反し、端部に段を持ち、その下に波状文を巡らす。	外面 回転横ナデ後櫛描波状文。 内面 回転横ナデ。	①埋土中②口縁部 $\frac{1}{2}$
11	甕	口 16.6 胴 21.6	①細砂・ガラス質鉱物混入②硬質③橙色	口縁部は短くくの字状に外反。胴部は球形状の丸味を持つ。	外面 口縁部横ナデ。胴上半ハケ目後ナデ。中位ハケ目後横磨き。 内面 口縁部横ナデ。頸部斜ハケ目。胴部ハケ目後横ナデ。	①+2.5②口縁～胴部上半 ③外面、内面口縁部に煤付着
12	甕	口 15.0 胴 24.0 底 6.7 高 15.7	①細砂・軽石・ガラス質鉱物混入②硬質③浅黄橙色	口縁部はやや外反。胴部は僅かに縦長だが球形。不安定な平底。	外面 口縁部横ナデ。胴部上半ナデ。下半篋削り \rightarrow 。底部篋削り。 内面 口縁部横ナデ。胴部篋ナデ \rightarrow 。	①床直②完形 ③外面胴部下半に煤付着、黒斑
13	甕	口(17.2) 胴(25.4)	①緻密②硬質③橙色	口縁部は強くくの字状に外反。胴部は球形状の丸味を持ち、最大径は中位。	外面 口縁部横ナデ。体部篋ナデ。 内面 口縁部横ナデ。頸部指頭押え。胴部篋ナデ(ハケ目状工具)	①埋土中②口縁～胴部 $\frac{1}{2}$ ③外面口縁部に煤付着

E区10号住居址出土土器(第75図、PL44)

(単位: cm)

番号	器形	法量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①②出土・残存状態③備考
1	埴	口 9.0 底 3.4 高 6.6	①微細砂・鉄分を含む砂粒混入②硬質③橙色	口縁部は短く内斜面を作り立ち上がる。体部上位は張り、最大径を持つ。底部は平底に近い。	外面 口縁部横ナデ。体部篋削り \rightarrow 後篋磨き。 内面 口縁部横ナデ。体部ナデ。	①+12.5②完形③内面に黒色のタール状付着物
2	高 坏	口 18.5	①軽石・ガラス質鉱物混入②硬質③橙色	坏部は内彎し大きく外方へ開く。底部の器肉は厚い。	外面 篋削り \rightarrow 後篋磨き。 内面 ナデ後篋磨き。	①床直②坏部 ③磨減が著しく、煤付着
3	高 坏	底 9.2	①細砂混入②軟質③橙色	柱状部は下位で締まるエントサシス状をし、短く開く裾部を持つ。	外面 柱状部篋磨き。 内面 柱状部篋削り \rightarrow 。	①埋土中②脚部 $\frac{1}{2}$ ③磨減が著しい
4	高 坏	底 13.0	①細砂混入②やや軟質③橙色	柱状部は台形を呈し、大きく外方へ円盤状に開く裾部を持つ。	外面 柱状部磨減。裾部横ハケ目後横ナデ。 内面 天井部補充粘土。柱状部篋削り \rightarrow 。裾部横ハケ目後横ナデ。	①+13②脚部 ③内面裾部に黒斑
5	高 坏		①細砂混入②やや軟質③橙色	外面底部との境に歪んだ段を持つ。底部の器肉は厚い。	外面 坏部ハケ目後横ナデ。体部下端指頭押え後横ナデ。底部ナデ。 内面 坏部ハケ目後ナデ。脚部接合時に振ったホゾを入れ込む。	①床直②坏底部
6	甕	底 7.2	①粗砂混入②硬質③明赤褐色	やや上げ底。	外面 胴部篋削り \rightarrow 。底部篋削り。 内面 ナデ。	①+5②底部

E区16号住居址出土土器 (第77・78図、PL45・46)

(単位: cm)

番号	器形	法量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①②出土・残存状態③備考
1	坏	口(14.8) 高(5.6)	①微細砂・ガラス質鉱物混入②硬質③明赤褐色	口縁部はほぼ直立し、口唇部は丸い。体部は浅い。扁平な丸底。	外面 口縁部横ナデ。体部篋削り→後篋磨き。 内面 口縁部横ナデ。体部篋ナデ後縦篋磨き。	①床直② $\frac{1}{2}$ ③ 外面体部に黒斑
2	坏	口 16.7 高 6.7	①小礫混入②硬質③橙色	口縁部は僅かに内傾し上半は外反。体部との境に強い稜を持つ。丸底。	外面 口縁部横ナデ。体部篋削り→後篋調整。 内面 口縁部横ナデ。体部ナデ。	①+14②完形
3	碗	口 15.2 高 9.0	①細砂混入②硬質③橙色	体部との境はやや締まり、口縁部は短く直立する。体部は深く、内彎し上位でやや立ち上がる。丸底。	外面 口縁部横ナデ。体部篋削り→後篋磨き。 内面 口縁部横ナデ。体部ナデ。	①+3②完形 ③黒斑。炭化物付着
4	坏	口(14.0) 底 4.5 高 6.4	①緻密②硬質③浅黄橙色	口縁部は短く立ち上がり内斜面を作り、口唇部は尖る。体部は内彎。平底。	外面 口縁部横ナデ。体部篋削り→後篋磨き。 内面 口縁部横ナデ。体部ナデ後縦篋磨き。	①床直② $\frac{1}{2}$ 弱 ③外面底部に煤付着
5	碗	口(17.0)	①細砂混入②硬質③淡橙色	口縁部は短く外折し、口唇部は尖る。体部は内彎。	外面 口縁部横ハケ目後横ナデ。体部ナデか。 内面 口縁部横ナデ。体部ナデ。	①床直②口縁 ~体部 $\frac{1}{3}$ ③外面に煤付着
6	高坏	口 17.6	①微細砂・黒色鉱物混入②硬質③灰白色	坏部は浅く内彎し、口縁部で短く外傾。内面底部は平坦。重量がある。	外面 坏部上半横ナデ後縦篋磨き。下半~底部ナデ後篋磨き。 内面 磨減が著しく、観察困難。	①床直②坏部 ③赤色塗彩。煤付着。
7	高坏		①緻密②硬質③明赤褐色	坏部は外傾し、外面底部との境に弱い稜を作る。柱状部はエンタシス状をし、裾部を持つ。	外面 坏部篋磨き。底部ナデか。柱状部篋磨き。 内面 坏部ナデ後篋磨き。柱状部篋磨き。裾部横ナデ。	①埋土中②坏部下半 $\frac{1}{4}$ ~柱状部
8	高坏	口 16.4	①微細砂・軽石・黒色鉱物混入②硬質③明赤褐色	坏部は外傾し、端部の器肉はやや薄い。底部との境に弱い稜を作る。	外面 坏部横ナデ後篋磨き \downarrow 。底部ナデ。 内面 坏部横ナデ後篋磨き \uparrow 。	①床直②坏部
9	埴	底 4.8	①緻密②硬質③褐灰色	胴部は内彎気味に立ち上がり、頸部でやや締まる。不安定な平底。	外面 頸部横ナデ。胴部上位縦篋ナデ。 内面 胴部上半ナデ。下半~底部指ナデ。	①埋土中②胴~底部
10	小形甕	口(13.8)	①軽石・ガラス質鉱物混入②硬質③明赤褐色	口縁部は細長く強くくの字状に外反。僅かに張る肩部を持つ。	外面 口縁部指頭押え後横ナデ。頸部ハケ目 \searrow 。胴部ハケ目後ナデ。 内面 口縁部ハケ目後横ナデ。頸~胴部ナデ。	①床直②口縁~胴部上半 $\frac{1}{2}$ ③口縁部に煤付着
11	小形甕	口 14.2 胴 15.6 底 5.9 高 15.2	①粗砂混入②硬質③橙色	口縁部は短くくの字状に外反。胴部は球形に近いが最大径は中位よりやや上にある。平底。	外面 口縁部横ナデ。胴部篋削り \uparrow 。下位篋削り \rightarrow 。底部磨減。 内面 口縁部横ナデ。胴部ナデ。	①床直②完形 ③内外面口縁部に煤付着
12	高坏	口 19.0	①緻密②硬質③明赤褐色(内面)、橙色(外面)	坏部は大きく外傾し、底部との境に明瞭な段を作る。柱状部は短くエンタシス状をし、外方へ大きく開く裾部を持つ。	外面 坏部横ナデ。底部篋ナデ。脚部縦篋磨き。 内面 坏部横ナデ後縦篋磨き。底部ナデ後篋磨き。柱状部絞りに後篋削り \rightarrow 。裾部横ナデ。	①カマド支柱 ②裾端部欠損 ③炭化物付着

E区16・17号住居址出土土器

(単位：cm)

番号	器形	法量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①②出土・残存状態③備考
13	壺	胴 17.1 底 5.2	①微細砂・軽石混入②硬質③橙色(内面)、明赤褐色(外面)、灰白色(底部)	頸部は強く屈曲。胴部は球形で、最大径は中位にあり下位は著しく窄まる小さな平底。器肉は均一。	外面 口縁部横ナデ。頸部ハケ目後横ナデ。胴部上半斜ハケ目後磨き。下半ナデ後磨き。底部篋削り後磨き。 内面 口縁部横ナデ。頸部指頭押え。胴部丁寧なナデ。底部ハケ目。	①床直②口縁下半～底部 $\frac{1}{2}$ ③外面赤色化粧土
14	甕	口 19.1 胴 22.3 底 6.0 高 27.8	①粗砂・小礫混入②硬質③浅黄橙色	口縁部は強くくの字状に外反し、端部で僅かに立ち上がる。胴部は縦長ではあるが丸味を持つ。小さい平底。器肉は均一。	外面 口縁部横ナデ。胴部上半篋ナデ。下半篋削り。以下磨減。 内面 口縁部横ナデ。胴部横篋ナデ。底部放射状篋ナデ。	①床直②完形
15	甕	底 6.5	①緻密②硬質③淡橙色	胴部下位は内彎気味に外方へ開く。平底。	外面 胴部ハケ目↑。底部篋ナデ。 内面 胴部ハケ目←。底部ハケ目。	①床直②胴下位～底部 $\frac{3}{4}$ ③外面に黒斑
16	小形甕	口 15.5 胴 15.7	①微細砂・軽石混入②硬質③黒褐色(外面)、橙色(内面)	口縁部はやや外反し、折り返し口縁。僅かに張る肩部を持つ。	外面 口縁部横ナデ。胴部丁寧なナデ。 内面 口縁部横ナデ。頸部指頭押え。胴部ナデ。	①埋土中②口縁～胴上半 $\frac{1}{2}$
17	甕	口(19.0) 胴(23.4) 底 7.0 高 27.4	①粗砂混入②やや軟質③浅黄橙色	口縁部は強くくの字状に外反。胴部は長胴形で腰部でやや張る。最大径は中位よりやや下で平底となる。	外面 口縁部横ナデ。胴部上半棒状工具によるナデ。下半篋削り。底部篋削り。 内面 口縁部横ナデ。胴部横篋ナデ。	①床直② $\frac{1}{2}$ 弱 ③胴部下半の歪み、磨減が著しい。
18	甕	口(26.2) 胴(27.2)	①粗砂・軽石混入②軟質③浅黄橙色	口縁部は短くくの字状に外反。胴部はやや丸味を持つ。	外面 口縁部横ナデ。 内面 口縁部横ナデ。	①床直②口縁～胴上半 $\frac{1}{2}$ ③磨減が著しい
19	甕	胴 23.7	①細砂・黒色鉱物混入②硬質③橙色	胴部はやや長胴形で丸味を持つ。	外面 ナデ。 内面 横篋ナデ。	①床直②胴部 $\frac{1}{2}$ ③外面に煤付着
20	甕	胴 34.0	①軽石・黒色鉱物・ガラス質鉱物混入②軟質③浅黄橙色	口縁部はほぼ直立。やや張る肩部を持ち、胴部最大径は上位にある。大形の甕で器肉は厚く、重量は重い。	外面 磨減が著しく観察困難。 内面 胴部横ハケ目。	①+5②口縁 $\frac{1}{4}$ ～胴部 $\frac{1}{2}$ ③胴上位に黒斑

E区17号住居址出土土器(第78図)

(単位：cm)

番号	器形	法量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①②出土・残存状態③備考
1	坏	口(12.9)	①緻密②硬質③橙色	口縁部は僅かに外傾。	外面 口縁部横ナデ。 内面 口縁部横ナデ。	①埋土中② $\frac{1}{2}$ ③外面化粧土
2	坏	口(15.0)	①緻密②硬質③明赤褐色	口縁部は直立し、端部でやや外反。体部は浅い。	外面 口縁部横ナデ。体部磨き。 内面 口縁部横ナデ。体部横ナデ後磨き。	①埋土中② $\frac{1}{2}$
3	坏	口(12.8)	①緻密②硬質③橙色	口縁部は外反。	外面 横ナデ 内面 横ナデ	①埋土中②口縁部 $\frac{1}{2}$

E区7号住居址出土土器 (第80図、PL43)

(単位: cm)

番号	器形	法量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①②出土・残存状態③備考
1	坏	口 14.2 高 4.9	①緻密②硬質③橙色	口縁部は短く外折し、強い内稜を作り、端部はやや立ち上がる。体部は内彎気味に立つ。丸底。	外面 口縁部横ナデ。体部篋削りー。 内面 口縁部横ナデ。体部ナデ後放射状篋磨き。	①+15.5②½
2	坏	口 12.0	①緻密②硬質③明赤褐色(内面)、橙色(外面)	口縁部は直立。体部との境に明瞭な稜を持つ。体部は内彎。	外面 口縁部横ナデ。体部篋削りー後篋磨き。稜は篋調整。 内面 口縁部横ナデ。	①+20.5②¼ ③内面鉄分が多く赤褐色に発色
3	坏	口 11.6 底 5.4 高 5.0	①微細砂・軽石混入②やや軟質③明赤褐色	口縁部は短く立ち上がり口唇部は尖る。体部は外傾。底部はドーナツ状の粘土を貼付し凹底。器肉は厚い。	外面 口縁部横ナデ。体部ナデ。底部篋削り後篋磨き。 内面 口縁部横ナデ。体部篋ナデ。	①床直②¾
4	坏	口(14.4)	①緻密②やや軟質③橙色	口縁部は直立し、口唇部は尖る。体部はやや外傾。	外面 口縁部横ナデ。体部篋削り後篋磨き。 内面 口縁部横ナデ。体部ナデ後太めの棒状工具による縦篋磨き。	①埋土中②½
5	壺		①細砂混入②硬質③橙色	頸部は強く締め外反。胴部上半は球形状の丸味を持つ。	外面 口縁部横ナデ後篋磨き。胴部篋削りー後横篋磨き。 内面 口縁部篋磨きか。頸部絞り後指頭押え。胴部篋削り後横篋ナデ。接合痕が明瞭に残る。	①埋土中②頸部～胴部③外面胴部に黒斑。磨減が著しい
6	高坏須恵器	口(17.0)	①緻密②硬質、還元③暗青灰色	口縁部は僅かに外反し、端部はやや立ち上がる。体部に2本の凸線とその区画中に波状文が巡る。	外面 口縁部回転横ナデ。体部回転横ナデ後波状文。10本1単位。 内面 口縁部横ナデ。体部回転横ナデ。口縁端部篋調整。	①埋土中②坏部上半¾③外面に僅かに自然釉

A区24号住居址出土土器 (第81図、PL37)

(単位: cm)

番号	器形	法量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①②出土・残存状態③備考
1	坏	口 6.8 高 3.5	①細砂混入②硬質③橙色	口縁部は直立。体部は外傾し、器高は浅い。底部は扁平。	外面 口縁部横ナデ。底部篋削り。 内面 口縁部横ナデ。体部底ナデ。底部周縁指頭押え。	①+11②完形

A区1号住居址出土土器 (第84図、PL47)

(単位: cm)

番号	器形	法量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①②出土・残存状態③備考
1	坏	口 10.5 高 3.6	①細砂混入②硬質③橙色	口縁部は短く直立。丸底	外面 口縁部横ナデ。体部篋削りー。 内面 口縁部横ナデ。体部指頭押え後ナデ。	①埋土中②完形
2	坏	口(13.6)	①細砂・軽石・黒色鉱物混入②硬質③橙色	口縁部は短く内折。体部は外傾。	外面 口縁部横ナデ。体部篋削りー。 内面 口縁部横ナデ。	①埋土中②¼
3	坏	口(12.4)	①細砂混入②硬質③橙色	口縁部は外傾。底部は扁平	外面 口縁部横ナデ。体部篋削り後ナデ。底部篋削りー。 内面 口縁部横ナデ。体部底ナデ。	①埋土中②¼

A区1・19号住居址出土土器

(単位：cm)

番号	器形	法量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①②出土・残存状態③備考
4	坏須恵器	口(13.3) 底(6.8) 高 2.9	①粗砂混入②硬質、還元③橙色	口縁部は短く外反。体部は内彎気味に外傾。平底	外面 体部回転横ナデ。底部回転糸切りであるが、切り離しに乱れがある。 内面 体～底部回転横ナデ。	①+19②½
5	葉壺須恵器	口(5.8) 胴(8.8)	①微細砂・ガラス質鉱物・白色鉱物混入②硬質、還元③暗青灰色(外面)、暗赤灰色(内面)灰色(器肉)	口縁部は短く直立。僅かに張る肩部を持ち、胴部最大径は中位。	外面 口縁部回転横ナデ。肩部カキ目。9本1単位。底部手持ち篋削り。 内面 回転横ナデ。	①+7②口縁～胴部½
6	長頸壺須恵器	口 9.0	①緻密②硬質、還元③灰色	頸部は細長くやや外反。口縁部は段を持ち、短く立ち上がり、内面端部に平坦面を作る。	巻き上げロクロ成形。右回転。 外面 回転横ナデ。 内面 回転横ナデ。口縁部端部調整。	①+10②口縁～頸部

A区19号住居址出土土器 (第86図、PL47)

(単位：cm)

番号	器形	法量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①②出土・残存状態③備考
1	坏	口(12.0)	①細砂・軽石・黒色鉱物混入②硬質③橙色	口縁部は短く直立。体部は外傾し浅い。扁平な丸底。	外面 口縁部横ナデ。体部篋削り後ナデ。底部篋削り。 内面 横ナデ	①埋土中②½③外面の磨減が著しい
2	坏	口 11.6 高 2.9	①細砂混入②硬質③橙色	口縁部はほぼ直立。体部は浅く、底部は扁平。	外面 口縁部横ナデ。体部篋削り。 内面 口縁部横ナデ。体部ナデ	①貯蔵穴内②½弱
3	坏	口 12.8 高 4.3	①細砂混入②硬質③橙色	口縁部は短く直立。丸底。大型。	外面 口縁部横ナデ。体部篋削りー。 底部篋削り。 内面 口縁部横ナデ。体部ナデ。	①埋土中②½
4	坏	口 11.0 高 3.2	①緻密②硬質③橙色(外面)、にぶい橙色(内面)	口縁部は短く内折し、口唇部は丸い。丸底。	外面 口縁部横ナデ。体部篋削り。 内面 口縁部横ナデ。体部ナデ。底部周縁指頭押え。	①埋土中②%
5	坏	口 12.2 高 3.2	①緻密②硬質③浅黄橙色	口縁部は外傾し、上位に弱い段を持つ。扁平な丸底。	外面 口縁部横ナデ後横篋磨き。稜は凹線。体部篋削りー後横篋磨き。 内面 口縁部横ナデ後横篋磨き。体部篋磨き。	①埋土中②½③内黒、外面にも炭素吸着。
6	坏	口 10.8 高 3.2	①緻密②硬質③橙色	口縁部は短く直立し、端部で僅かに外反。扁平な丸底。	外面 口縁部横ナデ。体部篋削り。 内面 口縁部横ナデ。体部ナデ。	①埋土中②½
7	高坏		①細砂・軽石混入②やや軟質③明赤褐色	坏部は内彎気味に立ち上がる。脚部は円錐形で下位で大きく開く。	外面 坏部篋削り↑後篋磨き。脚部篋削り↓後篋磨き。 内面 坏部篋磨き。脚部横ナデ。	①埋土中②坏底部～柱状部③内外面柱状部に煤付着
8	長甕	口 22.5	①細砂混入②硬質③橙色	口縁部は強くくの字状に外反し、口唇部は丸い。僅かに丸味を持つ長胴形最大径は口縁部にある。	外面 口縁部横ナデ。頸部篋削りー。胴部篋削りー。 内面 口縁部横ナデ。胴上半部斜篋ナデ。胴部横篋ナデ。	①貯蔵穴内・床直②口縁～胴上半½
9	鉢須恵器	口 11.0 胴 11.7	①緻密②硬質、還元③灰色	口縁部は短く内傾。体部は深く内彎気味となる。	外面 回転横ナデ。口縁端部調整。 内面 回転横ナデ。	①埋土中②口縁～体部½

A区20号住居址出土土器 (第86図、PL47)

(単位: cm)

番号	器形	法量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①②出土・残存状態③備考
1	坏	口 11.6 高 3.3	①細砂混入②硬質③明赤褐色	口縁部は短く内傾。扁平な丸底。器肉は厚い。	外面 口縁部横ナデ。体部篋削り。 内面 口縁～体部横ナデ。底部指頭押え。	①埋土中② $\frac{2}{3}$ ③体部上端に煤が周回する。重ね痕か。
2	坏	口(10.5) 高 3.2	①緻密②硬質③橙色	口縁部は短く僅かに内傾。扁平な丸底。	外面 口縁部横ナデ。体部篋削り。 内面 横ナデ。	①埋土中② $\frac{1}{2}$
3	坏	口 10.5 高 3.3	①細砂混入②硬質③橙色	口縁部は短く直立し、器肉は薄い。底部は平底に近い。	外面 口縁部横ナデ。体部篋削り。 内面 横ナデ。	①埋土中② $\frac{1}{3}$

B区9号住居址出土土器 (第89図、PL48)

(単位: cm)

番号	器形	法量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①②出土・残存状態③備考
1	坏	口 11.8 高 3.6	①緻密②硬質③橙色	口縁部は短く内傾。丸底。底部の器肉は厚い。	外面 口縁部横ナデ。体部篋削り後篋磨き。 内面 横ナデ。	①床直② $\frac{2}{3}$
2	小形甕	口 13.0 胴 15.1	①微細砂混入②硬質③橙色	口縁部はやや外反。水平で短い肩部を有し、球形状の丸味を持つ。器肉は薄い。	外面 口縁部横ナデ。胴上端部篋削り。胴上半篋削り。下半篋削り。 内面 口縁部横ナデ。胴部横篋ナデ。	①床直②口縁 $\frac{2}{3}$ ～胴部上半 $\frac{1}{3}$ ③口縁部に煤付着
3	甕	口 20.9 胴 20.1	①微細砂混入②硬質③橙色	口縁部は外反。胴部最大径は上位にある。	外面 口縁部横ナデ。肩部篋削り。胴部篋削り。 内面 口縁部横ナデ。胴部横篋ナデ。	①+2②口縁～胴部上半③外面に煤付着
4	甕	口 20.2	①微細砂混入②硬質③橙色	口縁部はややコの字状を呈す。器肉は薄い。	外面 口縁部横ナデ。肩部篋削り。胴部上位篋削り。 内面 口縁部横ナデ。胴部横篋ナデ。	①埋土中②口縁～胴部上位 $\frac{1}{3}$
5	甕	口(22.8) 底(13.4) 高(29.7)	①微細砂混入②硬質③橙色	口縁部は外反。胴部は長胴形を呈し、上位はほぼ直立し、下位でやや窄まる。底部は底ぬけ。	外面 口縁部横ナデ。胴部上半篋削り。下半篋削り。 内面 口縁部横ナデ。胴部横篋ナデ。孔端部篋調整。	①床直② $\frac{1}{3}$ ③内外面口縁部に煤付着

B区1号住居址出土土器 (第91・92図、PL48)

(単位: cm)

番号	器形	法量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①②出土・残存状態③備考
1	甕	口 22.0 胴 49.0	①細砂混入②硬質③橙色	口縁部は強く外反。丸味のある肩部を持ち、最大径は胴部上位にあり。器肉は薄い。	外面 口縁部横ナデ。肩部篋削り。胴部上半篋削り。下半篋削り。 内面 口縁部横ナデ。胴部横篋ナデ。	①カマド右袖②口縁～胴部 $\frac{1}{2}$
2	甕 須恵器		①緻密②硬質、還元③灰色	口縁部は強く外反し、端部外面に直立する平坦面を持つ。	外面 回転横ナデ。 内面 回転横ナデ。	①埋土中②口縁部片③内面上半に自然軸
3	甕 須恵器		①緻密②硬質、還元③灰色	やや丸味を持つ。	外面 平行状のタキ目。 内面 青海波状のアテ目。	①埋土中②胴部片③外面に自然軸

B区1・3・6号住居址出土土器

(単位：cm)

番号	器形	法量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①②出土・残存状態③備考
12	坏 須恵器	口 12.2 13.3 底 9.4 高 3.2	①緻密②硬質③灰白色	体部は外傾し、上半はやや大きく開く。平底。	巻き上げロクロ成形。 外面 回転横ナデ。底部回転篋切り後手持ち篋削り。 内面 回転横ナデ。	①床直②完形③歪みが著しい
13	坏	口 14.8 高 3.4	①緻密②硬質③橙色	口縁部は強く外反。扁平な丸底。器体は浅い。	外面 口縁部横ナデ。体部篋削り。 内面 横ナデ。底部指頭押え。	①貯蔵穴内②完形③外面口縁部に煤付着
14	甗	胴 21.8	①細砂多量に混入②硬質③橙色	口縁部は外反。胴部最大径は上位にある。	外面 口縁部横ナデ。肩部篋削り。 胴部篋削り↓。 内面 口縁部横ナデ。胴部横ナデ。	①カマド内②頸部～胴部上半¼
15	甗		①細砂多量に混入②硬質③橙色	丸底の底部から、内彎気味に外方へ開く。	外面 胴部篋削り↘。底部篋削り↖。 内面 胴部横ナデ。底部放射状篋あて。	①埋土中②胴下半～底部¾③底部に黒斑胴部に煤付着
16	大甗 須恵器		①緻密②硬質、還元③灰白色	丸底の底部から、大きく外方へ開く。内面底部中央に直径13cm程の不正円の削痕が巡る。器体は大形。	外面 平行状のタタキ目。 内面 青海波状のアテ目。	①+11②胴部下位～底部③外面に自然釉

B区3号住居址出土土器 (第95図、PL48)

(単位：cm)

番号	器形	法量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①②出土・残存状態③備考
1	坏	口 15.6 高 3.9	①細砂・軽石混入②硬質③にぶい橙色	口縁部は外反。扁平な丸底である。器体は浅く大形。	外面 口縁部横ナデ。体部篋削り。 内面 横ナデ。	①+5②完形
2	坏	口 11.8 高 3.7	①黒色鉱物混入②硬質③橙色	口縁部は僅かに内傾し、器肉は薄い。丸底。	外面 口縁部横ナデ。体部篋削り。 内面 横ナデ。	①カマド内②完形③外面に煤付着
3	甗	底 5.3	①細砂多量に混入②硬質③にぶい橙色	胴部は外傾。小さい平底器肉は薄い。	外面 胴部篋削り↘。底部篋削り。 内面 篋ナデ。	①埋土中②胴下位～底部③外面に煤付着

B区6号住居址出土土器 (第95図、PL48)

(単位：cm)

番号	器形	法量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①②出土・残存状態③備考
1	坏	口 (7.8)	①緻密②硬質③橙色	口縁部は直立気味に立ち上がり上半で外反。体部は内彎。器肉は厚く大形。	外面 口縁部横ナデ。体部篋削り。 内面 横ナデ。	①埋土中②¼③外面体部に黒斑
2	坏	口 12.4 高 3.7	①緻密②硬質③橙色	口縁部は短く僅かに内傾扁平な丸底。	外面 口縁部横ナデ。体部篋削り。 内面 横ナデ。	①床直②¼

E区4号住居址出土土器 (第98図)

(単位: cm)

番号	器形	法量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①②出土・残存状態③備考
1	坏須恵器	口 12.6 底 7.4 高 4.0	①緻密②硬質、還元③灰色	体部は外傾。平底。	外面 回転横ナデ。底部切り離し後底部及び体部下端回転篋削り。ロクロは右回転。 内面 回転横ナデ。	①埋土中②完形
2	坏須恵器	口 11.6 底 8.0 高 3.0	①緻密②硬質、還元③灰色	体部は内彎気味に外傾。平底。	外面 回転横ナデ。底部回転篋切り。 内面 回転横ナデ。	①埋土中②¼ ③内面に火燂痕
3	坏	口(16.3)	①緻密②硬質③橙色	口縁部はほぼ直立。体部は内傾。	外面 口縁部横ナデ。体部篋削り。 内面 横ナデ。	①埋土中②¼
4	坏	口(11.2)	①緻密②硬質③橙色	口縁部は短く内傾。体部は内彎。底部は平底で器肉は薄い。	外面 口縁部横ナデ。体部ナデ。底部篋削り。 内面 口縁～体部横ナデ。底部ナデ。	①埋土中②¼
5	坏	口(13.7)	①緻密②硬質③明赤褐色	口縁部は短く直立。体部は浅く扁平。	外面 口縁部横ナデ。体部横篋磨き。 内面 口縁部横ナデ。体部横ナデ後横篋磨き。	①埋土中②¼
6	鉢須恵器	口(17.0)	①緻密②硬質、還元③灰色	体部は外傾。口唇部は尖る。器体は深い。	外面 回転横ナデ。 内面 回転横ナデ。	①埋土中②口縁～体部¼

E区15号住居址出土土器 (第98図、PL48)

(単位: cm)

番号	器形	法量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①②出土・残存状態③備考
1	鉢	口(16.2)	①粗砂混入②硬質③橙色	口縁部はやや内傾。体部は内彎し、上位に最大径を持つ。	外面 口縁部横ナデ。体部篋削り。 内面 磨減が著しく観力困難。	①床直②口縁～体部¼
2	坏	口(12.4) 底(9.6) 高 4.1	①細砂混入②硬質③橙色	体部は外傾。口唇部は尖る。平底。	外面 口縁部横ナデ。体部篋削り後ナデ。底部篋削り。 内面 横ナデ。底部指頭押え。	①埋土中②¼
3	坏	口 11.1 高 3.4	①細砂混入②硬質③橙色	口縁部は短く直立し、器肉は薄い。丸底を呈し、器体は浅い。	外面 口縁部横ナデ。体部篋削り。 内面 口縁部横ナデ。	①床直②ほぼ完形

E区8号住居址出土土器 (第99図、PL48)

(単位: cm)

番号	器形	法量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①②出土・残存状態③備考
1	坏須恵器	底 9.3	①細砂混入②やや軟質、還元③灰白色	体部は外傾し、浅い。平底。	外面 体部回転横ナデ。底部は回転糸切り後周縁を回転篋削り。ロクロは右回転。 内面 回転横ナデ。	①埋土中②体～底部¼
2	坏須恵器	口(11.5)	①細砂混入②やや軟質、還元③灰白色	体部はやや内彎気味に外傾。口縁部は尖る。	外面 回転横ナデ。 内面 回転横ナデ。	①埋土中②口縁～体部¼

A区5・6・10号住居址出土土器

A区5号住居址出土土器 (第104図、PL49)

(単位: cm)

番号	器形	法 量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①②出土・残存状態③備考
1	坏須恵器	口(14.4) 底(7.0) 高(4.0)	①緻密②硬質、還元③灰色	体部は内彎気味に立ち上がり、口縁部でやや外反。平底。	外面 体部回転横ナデ。底部右回転糸切り痕。 内面 回転横ナデ。	①貯蔵穴内② $\frac{1}{3}$
2	埴灰釉陶器	底(7.4)	①緻密②硬質、還元③灰白色	体部は内彎気味に立ち上がる。高台の断面形は丸味のある三ヶ月形。	外面 回転横ナデ。丁寧な付高台。高台部内面の糸切り痕はナデ消し。 内面 回転横ナデ。	①埋土中②体～高台部 $\frac{1}{2}$ ③漬け掛け
3	埴須恵器	底(8.6)	①緻密②軟質、酸化③灰色	ややだれ気味の高台を付ける。	外面 回転横ナデ。 内面 回転横ナデ。付高台。高台部内面の糸切り痕は残る。	①埋土中。②高台部 $\frac{1}{3}$ ③燻焼成
4	坏須恵器	口(14.6) 底(8.4) 高 3.8	①細砂混入②硬質、還元③灰白色	体部は外傾。平底。器体は浅い。	外面 回転横ナデ。底部右回転糸切り痕。 内面 回転横ナデ。	①埋土中② $\frac{1}{2}$
5	甕	口 16.0	①微細砂混入②硬質③橙色	口縁部はコの字状を呈し、器肉は薄い。	外面 口縁部横ナデ。肩部篋削り。 内面 口縁部横ナデ。	①床直②口縁部 $\frac{1}{4}$

A区6号住居址出土土器 (第104図、PL49)

(単位: cm)

番号	器形	法 量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①②出土・残存状態③備考
1	埴須恵器	底 6.8	①緻密②軟質、還元③灰白色	体部は内彎気味に外傾。短いだれた高台を付ける。	外面 回転横ナデ。右回転糸切り後粗雑な付高台。 内面 回転横ナデ。	①埋土中②体～高台部 $\frac{1}{2}$
2	甕	口 19.2	①微細砂混入②硬質③橙色	口縁部はコの字状を呈し、器肉は薄い。	外面 口縁部横ナデ。肩部篋削りノ。 内面 口縁部横ナデ。	①埋土中②口縁部 $\frac{1}{4}$
3	甕	口(20.4)	①微細砂混入②硬質③橙色	口縁部はだれ気味のコの字状口縁。器肉は薄い。	外面 口縁部横ナデ。肩部篋削りノ。 内面 口縁部横ナデ。肩部横篋ナデ。	①+16.5②口縁～肩部 $\frac{1}{4}$

A区10号住居址出土土器 (第104図、PL49)

(単位: cm)

番号	器形	法 量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①②出土・残存状態③備考
1	埴須恵器	底 6.5	①微細砂混入②軟質、還元③灰白色	体部は内彎気味に外傾。短いだれた高台を付ける。	外面 底部右回転糸切り後付高台。 内面 回転横ナデ。	①床直②体～高台部
2	埴須恵器	底 7.8	①緻密②軟質、還元③灰白色	体部は内彎気味に外傾。底径は大きく、短い高台を付ける。	外面 回転横ナデ。底部右回転糸切り後粗雑な付高台。 内面 回転横ナデ。	①埋土中②体～高台部 $\frac{1}{4}$

A区17号住居址出土土器 (第109図、PL49)

(単位: cm)

番号	器形	法量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①②出土・残存状態③備考
1	甕	口 21.2 胴 20.6 底 (4.5) 高 26.5	①微細砂混入②硬質③橙色	口縁部は外反しているが、コの字状口縁に近く、最大径は上位にある。小さい平底。器肉は薄い。	外面 口縁部横ナデ。肩部篋削り←。胴部上位篋削りへ。下半篋削り↓。 内面 口縁部横ナデ。胴部横篋ナデ。	①貯蔵穴内②底部 $\frac{1}{2}$ 欠損③外面胴部に煤炭化物付着

A区22号住居址出土土器 (第109図、PL49)

(単位: cm)

番号	器形	法量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①②出土・残存状態③備考
1	坏	口 (5.4)	①細砂混入②硬質③橙色	口縁部は短く内傾。体部は外傾し、浅い。平底。	外面 口縁部横ナデ→。体部篋削り後ナデ。底部篋削り。 内面 口縁へ体部横ナデ。底部ナデ。	①床直② $\frac{1}{2}$
2	甕	口 19.6	①細砂多量に混入②硬質③橙色	口縁部はコの字状を呈す。器肉は薄い。	外面 口縁部横ナデ。肩部篋削り←。胴部上位篋削りへ。 内面 口縁部横ナデ。胴部横篋ナデ。	①カマド内②口縁へ肩部 $\frac{1}{2}$ ③煤付着

A区25号住居址出土土器 (第109図、PL49)

(単位: cm)

番号	器形	法量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①②出土・残存状態③備考
1	坏 須恵器	底 (7.0)	①細砂・白色鉱物混入②硬質、還元③灰色	体部はやや内彎。平底。	外面 回転横ナデ。底部右回転糸切り痕。 内面 回転横ナデ。	①床直②底部 $\frac{1}{2}$
2	碗 須恵器	底 (7.5)	①微細砂混入②やや軟質、還元	体部は僅かに内彎。だれた短い高台を付ける。	外面 底部右回転糸切り後粗雑な付高台。 内面 回転横ナデ。	①床直②高台 $\frac{1}{2}$
3	坏 須恵器	口 13.8 底 6.5 高 4.4	①粗砂混入②硬質、還元③灰白色	体部は外傾し、やや深い。平底。	外面 回転横ナデ。底部右回転糸切り痕。 内面 回転横ナデ。	①床直② $\frac{1}{2}$
4	坏 須恵器	口 13.8	①軽石混入②硬質、還元③灰色	体部は外傾。	外面 回転横ナデ。 内面 回転横ナデ。	①埋土中②体部 $\frac{1}{2}$ ③燻焼成
5	小形 台付甕		①細砂混入②硬質③橙色	台部は台形を呈し、端部はやや水平気味に外方へ開く。	外面 胴部下端篋削り↑。台部篋削り↑。 内面 底部磨滅。台部横ナデ。	①埋土中②台部
6	甕	口(18.4)	①細砂混入②硬質③橙色	口縁部はコの字状を呈し、器肉は厚い。	外面 横ナデ。 内面 横ナデ。	①埋土中②口縁部 $\frac{1}{2}$

A区27号住居址出土土器 (第109図)

(単位: cm)

番号	器形	法量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①②出土・残存状態③備考
1	甕	口(19.2)	①微細砂混入②硬質③橙色	口縁部はコの字状を呈し、端部で僅かに立ち上がる。	外面 口縁部横ナデ。胴部上端←。 内面 口縁部横ナデ。	①埋土中②口縁部 $\frac{1}{2}$

E区2・6・B区10号住居址出土土器

E区2号住居址出土土器 (第112図、PL49)

(単位: cm)

番号	器形	法量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①②出土・残存状態③備考
1	坏須恵器	口(13.4) 底 5.4 高 3.3	①緻密②硬質、還元③黒褐色	体部は外傾し、口唇部で僅かに外反。	外面 回転横ナデ。底部右回転糸切り痕。 内面 回転横ナデ。	①埋土中②口縁 $\frac{1}{8}$ ~底部 $\frac{1}{2}$ ③燻焼成
2	碗須恵器	底 9.2	①緻密②硬質、還元③灰白色	体部は内彎気味に外傾し、深い。高台は短い。	外面 回転横ナデ。底部は右回転糸切り後粗雑な付高台。 内面 回転横ナデ。	①埋土中② $\frac{1}{2}$ ③外面に黒斑。内面に煤付着。
3	碗須恵器	底 6.7	①緻密②やや軟質、還元③灰白色	高台は短く、断面形は三角形を呈する。	外面 底部右回転糸切り後付高台。 内面 回転横ナデ。	①埋土中②底部
4	碗須恵器	底 5.7	①緻密②硬質、還元③灰白色	体部は内彎。高台は短い。	外面 底部右回転糸切り後付高台。 内面 回転横ナデ。	①埋土中②体~高台部
5	碗須恵器	底 (7.6)	①緻密②硬質、還元③灰白色	体部は僅かに丸味を持ち外傾。高台は短い。	外面 回転横ナデ。付高台。 内面 回転横ナデ。	①埋土中②体~高台部 $\frac{1}{4}$ ③墨書土器
7	甕	口(18.2)	①微細砂混入②硬質③橙色	口縁部はコの字状を呈する。器肉は薄い。	外面 口縁部横ナデ。肩部篋削り←。 内面 口縁部横ナデ。肩部横篋ナデ。	①埋土中②口縁~胴上位

E区6号住居址出土土器 (第112図、PL49)

(単位: cm)

番号	器形	法量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①②出土・残存状態③備考
1	坏	口(11.6) 高 3.0	①緻密②硬質③橙色	口縁部は僅かに内傾。体部は浅く外傾。平底。	外面 口縁部横ナデ。体部篋削り後ナデ。底部篋削り。 内面 横ナデ。底部周縁指頭押え。	①埋土中② $\frac{1}{2}$
2	坏	口(12.8) 高 2.2	①緻密②硬質③橙色	体部は外傾。器体は浅く扁平。平底。	外面 口縁部横ナデ。体部篋削り後ナデ。底部篋削り。 内面 横ナデ。底部周縁指押え。	①埋土中② $\frac{3}{8}$
3	坏須恵器	口(10.6) 底(6.2) 高 3.7	①黒色夾雑物混入②硬質、還元③明オリーブ灰色	体部は内彎気味に立ち上がり上位で外反。底部は器肉厚い。	外面 回転横ナデ。体部下端に底部切り損い痕。 内面 回転横ナデ。	①埋土中② $\frac{1}{4}$ ③秋間窯産

B区10号住居址出土土器 (第114図)

(単位: cm)

番号	器形	法量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①②出土・残存状態③備考
1	坏須恵器	口 14.1 底 7.5 高 4.4	①緻密②軟質、還元③黄灰色	体部は大きく外傾。平底。底部の器肉は薄い。	外面 粗雑な回転横ナデ。底部静止糸切りと左回転糸切りの併用。 内面 横ナデ。	①+7.5② $\frac{1}{2}$ ③ロクロの回転が緩い。
2	円筒埴輪		①小礫混入②軟質③橙色	胴部は外傾。突帯はだれ気味の台形。透孔を持つ。	外面 縦ハケ目後突帯貼付。 内面 指ナデ。	①+5②胴部 $\frac{1}{4}$
3	円筒埴輪		①細砂混入②やや軟質③明赤褐色	胴部はほぼ直立する。突帯はだれ気味の台形。	外面 縦ハケ目後突帯貼付。 内面 斜ハケ目。	①埋土中②胴部 $\frac{1}{4}$

(単位：cm)

番号	器形	法量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①②出土・残存状態③備考
4	円筒埴輪	底(23.0)	①細砂多量に混入②硬質③淡黄橙色	基底部から胴部にかけてやや外傾。突帯は台形を呈す。底部棒状工具痕があり、乾燥時のものか。	外面 胴部縦ハケ目後横ハケ目。突帯貼付後止まりのある弱い横ハケ目。 内面 基底部縦指ナデ。基部指頭圧痕。	①+4 ② 胴～底部 $\frac{1}{2}$ ③外面に赤色塗彩

E区1号住居址出土土器 (第115図、PL49)

(単位：cm)

番号	器形	法量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①②出土・残存状態③備考
1	甕	底(4.9)	①微細砂混入②硬質③橙色	胴部下位は外傾。平底。器肉は薄い。	外面 胴部下位篔削り。底部篔削り。 内面 磨滅	①埋土中②胴下位 $\frac{1}{2}$ ～底部 $\frac{1}{2}$
2	甕	口 20.2	①微細砂混入②硬質③橙色	口縁部はコの字状を呈す。僅かに張る肩部を持つ。器肉は薄い。	外面 口縁部横ナデ。肩部篔削り←。 内面 口縁部横ナデ。肩部横篔ナデ。	①+4.5② 口縁～胴上位 $\frac{1}{2}$

E区11号住居址出土土器 (第118図、PL49)

(単位：cm)

番号	器形	法量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①②出土・残存状態③備考
1	須恵器	口(14.6) 底(9.2) 高 3.9	①緻密②硬質、還元③灰白色	体部は外傾し、口唇部はやや外反。平底。器体は浅く扁平。	外面 回転横ナデ。底部左回転糸切り後体部下端回転篔削り。 内面 回転横ナデ。	①埋土中② $\frac{1}{2}$ 弱
2	坏	底 7.5	①緻密②硬質、還元③灰色	体部は外傾。平底。	外面 回転横ナデ。底部回転篔削り後体部下端回転篔削り。ロクロは左回転。 内面 回転横ナデ。	①埋土中②体～底部 $\frac{1}{2}$
3	蓋須恵器	口 18.2 高 3.1	①緻密②硬質、還元③灰色	天井部は平坦。端部は直に下に折れる。ボタン状のつまみ貼付。	外面 回転横ナデ。天井部回転篔削り。ロクロは左回転。 内面 回転横ナデ。	①埋土中② $\frac{1}{2}$
4	小形台付甕		①緻密②硬質③橙色	胴部下位は内彎気味に外傾。ハの字状に開く短い台部を持つ。	外面 胴部篔削り↓。台部横ナデ。 内面 胴部篔ナデ。台部横ナデ。	①埋土中②胴下位～台部
5	甕	口(23.3)	①微細砂混入②硬質③橙色	口縁部はコの字状に近い。胴部上位は張りを持たずに僅かに内傾。器肉は薄い。	外面 口縁部横ナデ。胴上位篔削り←。 内面 口縁部横ナデ。胴上位横篔ナデ。	①埋土中②口縁～胴上位 $\frac{1}{2}$
6	甕	口(22.1)	①微細砂混入②硬質③橙色	口縁部はコの字状に近い。胴上位はやや張りを持つ。口縁部に比べ胴部の器肉は薄い。	外面 口縁部横ナデ。胴上位篔削り→。 内面 口縁部横ナデ。胴上位横篔ナデ。	①埋土中②口縁～胴上位 $\frac{1}{2}$

A区4・2・3号方形周溝墓出土土器

A区4号方形周溝墓出土土器 (第120図、PL50)

(単位: cm)

番号	器形	法量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①②出土・残存状態③備考
1	碗		①微細砂・軽石混入②硬質③橙色	口縁部は短く外折し、内稜を作る。体部は内彎。	外面 口縁部横ナデ。体部縦ナデ。 内面 口縁部横ナデ。体部ナデ後縦磨き。	①浅間C上②口縁～体部上半部
2	高 坏		①細砂・ガラス質鉱物混入②硬質③明赤褐色	坏部は外傾し、底部との境に弱稜を作り、底部内面は平坦。底部の器肉は厚い。柱状部は円錐形。	外面 坏部縦ハケ目後縦磨き。底部周縁横ハケ目。底部縦ハケ目。脚部縦磨き。 内面 坏部横ハケ目。脚部上半ナデ。下半横ハケ目。	①浅間C上②坏下半～柱状部
3	埴		①緻密②硬質③にぶい橙色	口縁部は外傾し、器肉は薄い。	外面 斜ハケ目後縦磨き。 内面 横磨き。	①浅間C上②口縁部
4	壺?		①細砂混入②硬質③にぶい橙色(外面)、橙色(内面)	やや丸味を持ち内傾。	外面 篋描線文。LR 縄文の横位施文。 内面 横ナデ。	①浅間C上②肩部片
5	壺?		①ガラス質鉱物混入②硬質③にぶい橙色	やや丸味を持ち内傾。	外面 LR 縄文の横位施文。 内面 横ナデ。	①浅間C上②肩部片
6	壺		①緻密②硬質③橙色	内傾。	外面 篋描鋸歯文の区画内にLR 縄文を充填。 内面 横ナデ。	①埋土中②肩部片③外面に黒斑
7	壺		①微細砂混入②硬質③浅黄橙色	頸部はほぼ直立。胴部は内傾。	外面 ナデ後篋描横線文2本確認。 内面 横ナデ。	①浅間C上②頸部片
8	壺?		①細砂混入②硬質③橙色	やや丸味を持つ。	外面 RL縄文の横位施文。 内面 篋ナデ。	①浅間C上②胴部片

A区2号方形周溝墓出土土器 (第122図、PL50)

(単位: cm)

番号	器形	法量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①②出土・残存状態③備考
1	甕?		①細砂混入②硬質③灰白色	やや丸味を持ち内傾。	外面 LR縄文の横位施文。 内面 篋ナデ。	①浅間C上②胴部片
2	壺		①軽石・黒色鉱物・ガラス質鉱物混入②硬質③明赤褐色	口縁部は外反し、口唇部は平坦。	外面 口唇部、口縁部LR 縄文の横位施文。口縁部ナデ。 内面 上半横ナデ。下半横ナデ。	①浅間C上②口縁部③外面に煤付着

A区3号方形周溝墓出土土器 (第124図、PL50)

(単位: cm)

番号	器形	法量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①②出土・残存状態③備考
17	壺	口 16.0 胴 24.7 底 8.0 高 30.5	①粗砂・軽石混入②硬質③黄橙色	口縁部は強く外反し折り返し口縁。頸部は強く屈曲し胴部最大径は中位にある。下位は著しく窄まる。小さい平底。	外面 口縁部横ナデ。頸部縦ハケ目後縦磨き。胴部ハケ目後縦磨き。 内面 口縁部ハケ目後横磨き。胴部上半横磨き。下半横ハケ目。	①+18②完形③外面頸部、胴部に黒斑。黒色タール状付着物。
18	埴	口 12.0 底 5.2 高 7.2	①粗砂・軽石・ガラス質鉱物混入②硬質③橙色	口縁部は短く外折し、内稜を作る。口唇部は尖る。体部は内彎。僅か上げ底。	外面 口縁部横ナデ。体部縦磨き。底部縦磨き。底部縦磨き後横磨きか。 内面 口縁部横ナデ。体部上半横磨き。下半ナデ。底部縦磨き痕がある。	①浅間C上②③内面、外面下半に鉄分赤褐色に発色

A区3・1号方形周溝墓出土土器

(単位: cm)

番号	器形	法量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①②出土・残存状態③備考
19	壺	口(15.1)	①微細砂・ガラス質鉱物混入②硬質③明赤褐色	口縁部は外傾。	外面 口縁端部横ナデ。以下斜ハケ目後縦磨き。 内面 口縁端部横ナデ。以下横ハケ目。	①浅間C上②口縁部 $\frac{1}{6}$
20	壺	口 13.4 胴 17.4 底 6.8 高 16.8	①微細砂・軽石混入②硬質③明赤褐色	口縁部は外傾し、端部で短く内折。口唇部は平坦。胴部中位に最大径を持つ。平底。	外面 口唇部横ナデ。口縁部ハケ目↑後ナデ。胴部上位ハケ目↓。中位斜縦磨き。下半縦磨き。 内面 口唇部横ナデ。口縁部横ハケ目。頸部横ナデ。胴部横ナデ。底部粗雑な磨き。	①+10②完形③胴部下半に黒斑。
21	壺		①細砂混入②硬質③浅黄橙色	内傾。	外面 篋描横線文の区画内にLR縄文の横位施文。以下篋削り後磨き。 内面 ナデ。	①埋土中②頸部片
22	壺		①微細砂・ガラス質鉱物混入②硬質③橙色	やや丸味を持ち内傾。	外面 LR縄文の横位施文。 内面 横ナデ。	①浅間C下②肩部片
23	壺		①緻密②硬質③橙色	内傾。	外面 LR縄文の横位施文。 内面 篋ナデ。	①浅間C下②肩部片
24	壺		①微細砂・軽石混入②硬質③ぶい橙色	やや丸味を持ち内傾。	外面 ナデ後篋描横線文と鋸歯文の区画内にLR縄文を充填。 内面 ナデ。	①浅間C下②肩部片

A区1号方形周溝墓出土土器 (第126図、PL50)

(単位: cm)

番号	器形	法量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①②出土・残存状態③備考
1	壺		①細砂混入②硬質③浅黄橙色	二重口縁。上段は外傾し下段はほぼ直立。胴部は中位に最大径を持ち球形。底部は焼成後穿孔。	外面 口縁部上段横ナデ後、波状文(7本1単位)後、円形浮文に竹管を刺突し重円形浮文を巡らす。頸部縦磨き。肩部上段平行線文1段。下段波状文3段。10条1単位。以下横磨き。 内面 口縁部磨減。頸部絞り後指頭押え。胴部上位粗いハケ目→。中位粗いハケ目↑。11本1単位。下位細いハケ目→。14本1単位。	①浅間C上②ほぼ完形③赤色塗彩。外面胴中位に黒斑1カ所。
2	壺		①細砂・軽石・黒色鉱物混入②硬質③橙色	張りのある肩部を持つ。	外面 頸部篋削り後磨き。胴部LR縄文の横位施文。 内面 頸部横ナデ。胴部指頭押え後ナデ。	①浅間C上・下②頸部~胴上位③7と同一個体。
3	壺		①軽石・黒色鉱物混入②硬質③橙色	外反し、折り返し口縁。口唇部は平坦。	外面 口唇部・口縁部RL縄文の横位施文。 内面 横ナデ。	①埋土中②口縁部片
4	壺		①黒色鉱物・ガラス質鉄物混入②硬質③浅黄橙色(外面)、橙色(内面)	やや丸味を持ち内傾。	外面 LR縄文の横位施文。 内面 篋ナデ。	①埋土中②肩部片
5	台付甕		①細砂・ガラス質鉱物混入②硬質③橙色	S字状口縁を持つ台付甕。	外面 ハケ目。 内面	①埋土中②肩部片③煤付着

A区1・6号方形周溝墓、A区浅間B層下水田址出土土器

(単位：cm)

番号	器形	法量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①②出土・残存状態③備考
6	甕		①微細砂混入②硬質③灰白色	やや丸味を持ち内傾。	内面 櫛描文。 内面 ナデ。	①浅間C上②胴部片③外面に煤付着
7	壺		①細砂・軽石・黒色鉱物混入②硬質③にぶい橙色	やや丸味を持ち内傾。	外面 LR 縄文の横位施文。 内面 指頭押え後ナデ。	①浅間C上②胴部片③2の同一個体
8	壺		①微細砂混入②硬質③浅黄橙色	口縁部は外傾し、端部で短く内彎。折り返し口縁。	外面 横ナデ。 内面 横ナデ。	①浅間C上②口縁部
9	壺		①軽石・黒色鉱物混入②硬質③にぶい橙色	内傾。補修孔を持つ。	外面 横ナデ後篋描山形文。 内面 横篋ナデ。	①浅間C上②頸部片
10	壺		①軽石・黒色鉱物混入②硬質③にぶい橙色	内傾。	外面 横ナデ後篋描山形文。 内面 横ナデ。	①浅間C上②頸部片
11	甕		①軽石・ガラス質鉱物混入②硬質③黒褐色	上半はやや立ち上がる。	外面 簾状文。5条1単位。右廻り。 内面 粘土紐接合部分指頭押え。	①浅間C上②頸部片
12	甕		①緻密②硬質③にぶい橙色	内彎	外面 上半R縄文の横位施文。下半ナデ。 内面 横篋ナデ。	①浅間C上②胴部片③外面に煤付着

A区6号方形周溝墓出土土器 (第127図、PL50)

(単位：cm)

番号	器形	法量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①②出土・残存状態③備考
1	甕	口(10.6) 胴(27.4) 底 7.5 高 28.5	①粗砂・ガラス質鉱物混入②硬質③にぶい橙色	口縁部は短くやや外傾。胴部は球形を呈し、丸味のある肩部を持ち最大径も上位にある。平底。	外面 口縁部ハケ目↑。頸部ハケ目↓。胴部ハケ目後縦篋磨き。 内面 口縁部横篋磨き。胴部上半篋ナデ。下半斜篋ナデ後篋磨き。	①埋土中②口縁～胴部 $\frac{1}{2}$ 、底部 $\frac{3}{4}$ ③外面胴部に黒斑

A区浅間B層下水田址出土土器 (第130図、PL51)

(単位：cm)

番号	器形	法量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①②出土・残存状態③備考
1	坏	口(12.6)	①細砂混入②硬質③にぶい橙色	口縁部は僅かに外反。体部は扁平で浅い。	外面 口縁部横ナデ。体部篋削り←。 内面 口縁部横ナデ。体部ナデ。	①埋土中② $\frac{1}{2}$ ③外面煤付着
2	坏	口 12.0	①鉄分を含む砂粒混入②硬質③橙色	口縁部は外反し、口唇部は尖る。体部は扁平。	外面 口縁部横ナデ。体部篋削り→。 内面 口縁部横ナデ。体部ナデ。	①埋土中② $\frac{1}{2}$
3	坏	口(10.8)	①緻密②硬質③橙色	口縁部は強く外反。体部は扁平で浅い。	外面 口縁部横ナデ。体部篋削り。稜は篋調整。 内面 口縁部横ナデ。体部ナデ。	①埋土中② $\frac{1}{5}$
4	坏	口(11.4)	①緻密②硬質③橙色	口縁部はやや外反。体部は扁平で浅い。	外面 口縁部横ナデ。 内面 磨減が著しく観察困難。	①埋土中② $\frac{1}{2}$
5	坏	口(13.7)	①小礫混入②硬質③橙色	口縁部はやや外反し、端部は僅かに立ち上がる。器肉は厚い。	外面 口縁部横ナデ。 内面 口縁部横ナデ。	①埋土中② $\frac{1}{2}$

A区浅間B層下水田址出土土器

(単位：cm)

番号	器形	法量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①②出土・残存状態③備考
6	高坏		①細砂混入②硬質③明赤褐色	底部との境に明瞭な稜を作る。口縁部はやや外反。	外面 坏部篋削り後篋磨き。 内面 坏部篋削り後篋磨き。	①埋土中②坏部 $\frac{1}{6}$
7	高坏		①微細砂混入②硬質③橙色	柱状部は下方が僅かに開く。	外面 磨滅が著しく観察困難。 内面 絞り目痕。	①埋土中②柱状部上半③鉄分の付着多い
8	碗須恵器	口(14.1)	①緻密②硬質、還元③灰色	口縁部は短く外折し、内稜を作る。体部は内彎。	外面 回転横ナデ。 内面 回転横ナデ。	①埋土中②口縁～体部 $\frac{1}{6}$
9	高坏須恵器	底(24.0)	①緻密②硬質、還元③灰色	脚部は下位で大きく開き端部はやや直立する。内面端部は折り返す。	外面 回転横ナデ。 内面 回転横ナデ。	①埋土中②脚部 $\frac{1}{2}$ ③外面に自然釉
10	甕	口(21.8)	①軽石多量に混入②やや軟質③浅黄橙色	口縁部はくの字状に強く外反。	外面 磨滅が著しく観察困難。 内面 磨滅が著しく観察困難。	①埋土中②口縁部 $\frac{1}{6}$ ③外面に鉄分付着
11	坏	口(12.2)	①緻密②硬質③橙色	口縁部は短く直立。扁平な丸底。器肉は薄い。	外面 口縁部横ナデ。体部篋削り。 内面 横ナデ。	①埋土中② $\frac{1}{6}$ ③外面底部に黒斑
12	坏	口(9.8)	①細砂混入②硬質③にぶい橙色	口縁部は短く立ち上がる。扁平な丸底。器体は浅い。	外面 口縁部横ナデ。体部篋削り←。 内面 横ナデ。	①埋土中② $\frac{1}{6}$ ③外面に黒斑
13	坏	口(15.4)	①細砂混入②硬質③橙色	口縁部は僅かに外傾。体部は扁平で浅い。器肉は極めて薄い。	外面 磨滅が著しく観察困難。 内面 横ナデ。	①埋土中② $\frac{1}{6}$ ③外面に鉄分付着
14	坏須恵器	底 10.4	①黒色夾雑物混入②硬質、還元③灰色	体部は内彎気味に外傾。高台は断面三角形を呈し、小さい。	外面 底部下位回転篋削り。ロクロは左回転。付高台。 内面 回転横ナデ。底部ナデ。	①埋土中②体部～高台部 $\frac{1}{6}$
15	甕		①微細砂混入②硬質③灰色	口縁部外反。	外面 口縁部横ナデ。 内面 口縁部横ナデ。	①埋土中②頸部 $\frac{1}{4}$
16	坏	口 11.0	①細砂混入②硬質③橙色	口縁部は外傾し、端部でやや内彎。体部は内彎。器肉は薄い。	外面 口縁部横ナデ。体部ナデ。底部篋削り。 内面 横ナデ。	①埋土中② $\frac{1}{6}$
17	坏	口(11.4)	①黒色鉍物混入②硬質③橙色	口縁部は僅か外傾し、端部で内彎。体部は内彎。	外面 口縁部横ナデ。体部ナデ。底部篋削り。 内面 横ナデ。	①埋土中② $\frac{1}{4}$
18	碗須恵器	底(7.9)	①緻密②やや軟質、還元③灰白色	高台の器肉は薄い。	外面 底部回転糸切り後丁寧な付高台。 内面 回転横ナデ。	①埋土中②底部 $\frac{1}{4}$ ③鉄分付着
19	碗須恵器	口(13.2)	①緻密②やや軟質、還元③灰白色	体部は内彎気味に外傾。口縁部に弱い段を持つ。	外面 回転横ナデ。口縁部は凹線が巡る。 内面 回転横ナデ。	①埋土中② $\frac{1}{6}$
20	蓋須恵器	口(16.0)	①緻密②硬質、還元③灰白色	端部は短く直に下に折れる。	外面 回転横ナデ。 内面 回転横ナデ。	①埋土中② $\frac{1}{6}$ ③鉄分付着

B区1・C区1・7・8号溝出土土器

B区1号溝出土土器 (第133図、PL51)

(単位: cm)

番号	器形	法量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①②出土・残存状態③備考
1	ミニチュア	底(3.8)	①鉄分を含む砂粒混入②硬質③にぶい黄橙色	体部は内彎気味に立ち上がる。平底。底部の器肉は厚い。	外面 体部ナデ。底部篋削り。 内面 指ナデ。	①体部下 半～底部
2	柑	口(8.5) 胴(17.1)	①細砂混入②硬質③にぶい橙色	口縁部はほぼ直立し、端部外面は短く内折し稜を作る。口唇部は尖る。胴部は球形。	外面 口唇部横ナデ。口縁部縦篋磨き。胴上位縦篋磨き。中位横篋磨き。下位縦篋磨き。 内面 口唇部横ナデ。口縁部上半縦篋磨き。下半横篋磨き。胴部上半横篋ナデ。下半横ハケ目。	①埋土中②口縁～胴部1/4

C区1号溝出土土器 (第133図、PL51)

(単位: cm)

番号	器形	法量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①②出土・残存状態③備考
1	小皿かわらけ	口(8.0)	①細砂・軽石混入②やや軟質③橙色	体部は外傾し、口縁部は短く立ち上がる。平底。	外面 回転横ナデ。底部一定方向の篋削り。 内面 回転横ナデ。	①埋土中②1/3 ③煤付着し灯明皿の用途

C区7号溝出土土器 (第133図)

(単位: cm)

番号	器形	法量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①②出土・残存状態③備考
1	小皿かわらけ	底(7.3)	①微細砂混入②やや軟質③にぶい橙色	体部は外傾。平底。	外面 回転横ナデ。底部左回転糸切り痕。 内面 回転横ナデ。底部ナデ。	①埋土中②体部下 半～底部1/4
2	甕陶器		①緻密②硬質③灰白色	やや丸味を持つ。	外面 タタキ目。 内面 ナデ。	①埋土中②胴部片
3	環須恵器	底(10.3)	①黒色夾雑物混入②硬質、還元③灰色	体部は外傾。高台は端正な四角形。	外面 回転横ナデ。底部切り離し後丁寧な付高台。 内面 回転横ナデ。	①埋土中②胴～高台部1/3 ③秋間窯産

C区8号溝出土土器 (第133図、PL51)

(単位: cm)

番号	器形	法量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①②出土・残存状態③備考
1	提瓶須恵器		①白色鉱物混入②硬質、還元③灰色	体部は球形を呈す。器肉は均一。	巻き上げロクロ成形。体部と口縁部は別作り。 外面 中心部櫛描刺突文が蜘蛛の巣状に施文。14本1単位。周縁篋描沈線1～2本の区画内に櫛描波状文を充填。4段まで確認できる。14本1単位か。 内面 指頭押え後回転横ナデ。開口部を残し、絞り後円形粘土版で外側から蓋をする。	①埋土中②体部1/4弱

D区1号溝、A区1・B区4・6号土坑出土土器

D区1号溝出土土器 (第133図、PL51)

(単位: cm)

番号	器形	法量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①②出土・残存状態③備考
1	盤皿 須恵器		①黒色夾雑物混入②硬質、還元③灰色	体部は外傾し浅い。底部は平坦。高台端部はやや丸い。	外面 回転横ナデ。底部左回転糸切り後体部下端回転篋削り。ロクロは左回転。付高台。 内面 回転横ナデ。	①埋土中②体部～高台部1/8弱③秋間窯産
2	甕 陶器		①緻密②硬質③灰色		外面 タタキ目。施釉 内面 ナデ。	①埋土中②胴部片
3	甕 陶器		①粗砂混入②硬質③灰色	胴部は外傾。平底。	外面 回転横ナデ。	①埋土中②胴部下位～底部1/3常滑

A区1号土坑出土土器 (第138図)

(単位: cm)

番号	器形	法量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①②出土・残存状態③備考
1	壺	口 13.0 胴 22.8 底 9.6 高 26.5	①微細砂・軽石混入②硬質③にぶい赤褐色	口縁部はくの字状に外傾。頸部は強く締まり、胴部は球形の張りを持つ。最大径は胴部中位。底部は平底で器肉は厚い。	外面 口縁部ハケ目後斜篋磨き。頸部縦ハケ目後斜篋磨き。胴部横ハケ目後斜篋磨き。 内面 口縁部ハケ目後横篋磨き。胴部下位縦篋ナデ。胴部磨減が著しい。	①埋土中②口縁1/3～底部③外面胴部下半に黒斑

B区4号土坑出土土器 (第139図、PL51)

(単位: cm)

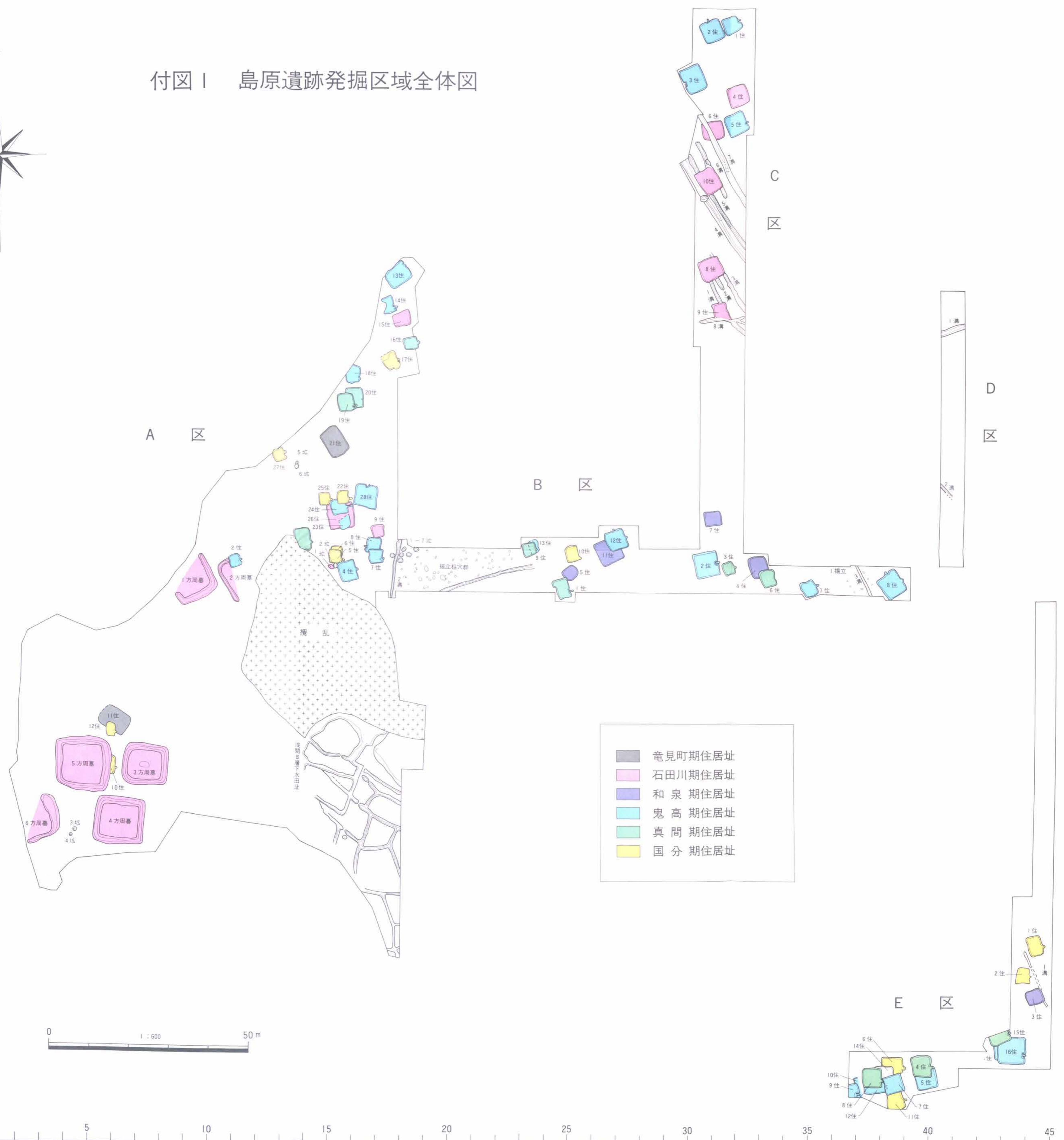
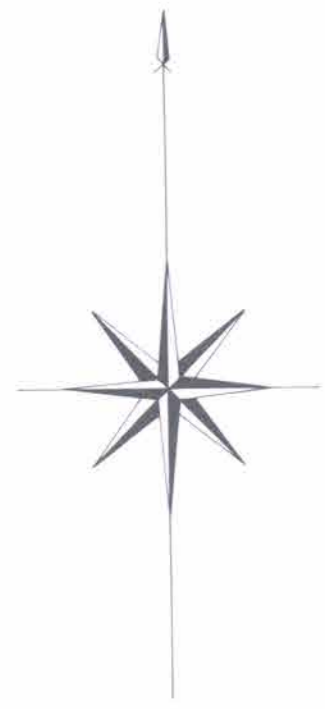
番号	器形	法量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①②出土・残存状態③備考
1	土錘		①微細砂・白色鉱物混入②硬質③淡橙色	2.1cm×3.6cmの紡錘形。中心に直径3mmの孔が貫通している。孔周縁は丸い。		①+2②完形③煤付着

B区6号土坑出土土器 (第139図)

(単位: cm)

番号	器形	法量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①②出土・残存状態③備考
1	坏 須恵器		①微細砂混入②硬質、酸化③浅黄橙色	体部は外傾し、口唇部でやや外反。	外面 回転横ナデ。 内面 回転横ナデ。	①埋土中②体部片③外面に墨書

付図Ⅰ 島原遺跡発掘区域全体図



- 竜見町期住居址
- 石田川期住居址
- 和泉期住居址
- 鬼高期住居址
- 真間期住居址
- 国分期住居址

0 1 : 600 50 m

X=39.80

X=39.80

X=39.70

X=39.70

X=39.60

X=39.60